



海外留学の手引き

Student Guide
to Study Abroad

2018



京都大学
KYOTO UNIVERSITY

はじめに

大学を社会や世界に開く「窓 WINDOW」として位置づける
京都大学では、有能な学生の能力を高め、それぞれの活躍の場
へと送り出すことをミッションと考えています。

近年、きわめて身近になった海外留学はまさに、異なる文化や
価値観に触れ、視野を広げて世界を見る「窓」そのものです。

とはいえ、留学にはさまざまな方法や選択肢があり、「あこがれ」
だけでは充実した留学生活を送ることはできません。後悔しない
ためには、自分自身であらゆる選択肢を調べ、検討した上で、留学
を実現することが大切です。

「留学してよかった」と言える留学にするための一助として、
この冊子を役立ててください。皆さんが留學生活を通して豊かな
経験を積み、無事に帰国することはもちろん、留学を通じて大き
く成長し、世界にはばたく人材となることを願っています。



CONTENTS

海外留学の手引き 2018
京都大学

2 留学のロードマップ

3 留学のファーストステップ

交換留学／語学留学／短期留学／一般私費留学／大学院留学／
ダブルディグリー／ジョイントディグリー／
インターンシップ留学／国際ボランティア留学／留学相談窓口

5 留学までのタイムテーブル

計画を立てる／情報収集／教育機関を選ぶ／出願／
可否通知・入学手続／GPAについて／渡航手続／
渡航登録サービスに必ず登録しましょう／留学生生活／
帰国／単位互換について／留学費用は？

10 奨学金を利用する

学内で選考が行われる奨学金／海外留学支援サイトをチェック／
募集時期／おもしろチャレンジ／トビタテ！留学JAPAN

11 日本にいる間に準備したいこと

留学生と交流しよう／説明会に参加しよう／
留学生ラウンジ「きずな」／海外拠点や関連団体を活用しよう

13 語学力を高めよう

国際高等教育院の留学支援／語学能力試験について
CEFRって何？

14 トラブルに巻き込まれないために

渡航前／留学中／帰国後／留学に関する健康相談／
海外旅行保険に入ろう／国別安全情報・防犯対策の確認

16 京都大学の派遣プログラム

大学間連携組織の派遣プログラム／その他のプログラム

18 交換留学について、もっと知ろう

学内選考について／出願から帰国まで

20 交換留学の Q&A

21 留学経験者体験談

24 大学間学生交流協定一覧


31 部局間学生交流協定一覧


34 ダブルディグリー、ジョイント・ディグリー協定一覧

35 危機発生時連絡フロー

36 留学リンク集

留学最新情報は
ココをチェック！

 KULASIS「留学情報・留学生向け情報」
「留学情報・留学生向け情報はこちらを
Click」より

 Campus Life
【京都大学公式】twitter
@CLI_KU #京大留学



留学のロードマップ

留学への「意識」が芽生えたら

フェアに参加してみよう

国際交流してみよう



- ・将来のキャリア目標などを考え、留学目的を具体化しよう
- ・大学内にあるパンフレットや資料など情報を集めよう
- ・まずは短期のプログラムに参加するのもオススメ



準備を始める

相談してみよう

語学に真剣に取り組もう



- ・資金計画を練ろう
- ・語学能力試験対策



出願する教育機関を選ぶ

奨学金に応募しよう



- ・自分に合った教育機関を選ぼう
- ・学内選考(交換留学)



出願する



- ・出願書類を提出しよう
- ・留学志願先での受入審査



留学手続き・出発準備



- ・ビザの申請や留学生保険の申し込みなど、留学手続きを行おう

必要な手続きを確認しよう

現地のネットワークを作ろう



留学

- ・留学生活を始める



安全対策は必須

帰国・卒業

- ・経験を生かして後輩や留学生をサポートしよう





留学ファーストステップ

留学のスタイルを知る

海外留学を思い立ったら、まずどのような留学がしたいか考えてみましょう。「語学力を伸ばしたい」「海外を経験したい」「師事したい教授がいる」「研究に必要な資料が豊富にある」。各自の目的によって、留学の期間や行き先、留学の形態は異なってくるでしょう。まずはそれぞれの留学にどんな特徴があるかを把握し、自分の目的に沿った行き先や留学の形態を決めましょう。

●交換留学 P18

休学せずに、京都大学の協定校に1学期以上、1年以内の期間、派遣先大学の授業料は不徴収で就学することができる留学です。多くの場合、実際の出発の1年以上前に学内募集に応募する必要がありますので、周到な準備が必要です。

●語学留学

専門の語学学校や大学等の教育機関が実施するものなどがあり、期間は数週間から1年以上のものまであります。大学生協や京都大学でも、語学研修プログラムを扱っています。個人で手配、または斡旋業者を通じて申し込み方法もあります。

●短期留学

休暇を利用または休学して、学位をとらずに海外の大学や研究機関で学ぶ留学です。京都大学で実施しているプロ

グラムはじめ、指導教員の紹介によるもの、個人で手配するもの、斡旋業者に依頼するものなどがあります。海外の大学では、留学生を対象にしたサマープログラムも開催しています。単位をもらえる場合もありますが、留学先大学および京都大学の所属学部・研究科のシステムによるので、確認が必要です。

●一般私費留学

京都大学を卒業後あるいは休学して、海外の大学へ入学したり、大学院へ進学したりする留学です。

●大学院留学

海外の大学院で学位を取得する場合、学部生とは異なった十分な準備が必要です。また高い語学力やGPAも求められます。学位を取得する目的で大学院留学を志望する京都大学学生は、JASSO海外留学支援制度(大学院学位取得型)に、京都大学を通じて応募することができます。所属学部・研究科の教務担当掛または国際教育交流課に問い合わせてください。

☑ JASSO海外留学支援制度(大学院学位取得型)について
www.jasso.go.jp/ryugaku/tantosh/study_a/long_term_h



さまざまな留学のメリット・デメリット

※留学の特徴や内容はプログラムによって大きく異なります。下記はあくまで参考程度としてください。

留学の種類	留学時期	必要語学力	単位	休学	😊メリットと😞デメリット
交換留学	🏠	📖📖📖	可能	不可	😊長期留学できる・授業料不徴収 😞準備に時間がかかる
語学留学	☀️🏠🏠	📖	不可	可能	😊気軽に留学できる 😞私費で行く必要がある
短期留学(京都大学のプログラム)	☀️	📖	一部可能	不可	😊気軽に留学できる 😞自由度が少ない
短期・長期留学(一般私費留学)	☀️🏠🏠	📖📖	一部可能	可能	😊選択肢が広い 😞お金がかかる
大学院留学	🏠	📖📖📖	—	—	😊学位を取得できる 😞周到な準備が必要
ダブルディグリー・ジョイントディグリー	🏠	📖📖📖	可能	不可	😊学位を取得できる 😞プログラムが限られている
インターンシップ留学	☀️🏠🏠	📖📖📖	一部可能	可能	😊職業経験を積むことができる 😞十分なコミュニケーション力が必要
国際ボランティア留学	☀️🏠🏠	📖	不可	可能	😊社会貢献ができる 😞良質な仲介団体を見つける必要がある

☀️ 休暇を利用して留学! 🏠 学期中に留学! 🏠 休学して留学! 🏠 卒業後に留学!

●ダブルディグリー

ダブルディグリー(デュアルディグリーともいう)とは、日本の大学と海外の大学が、教育課程の実施や単位互換等を連携して行い、双方の大学学位を授与するというプログラムです。京都大学では現在、5つの研究科等で実施しています。

●ジョイントディグリー

ジョイントディグリーとは、複数の教育機関が連携して教育課程を実施し、学位を授与するというプログラムです。京都大学では現在、2つの研究科で実施しています。

●インターンシップ留学

海外の企業や団体で一定期間働き、職業経験と海外での社会経験を積む留学です。幹旋団体は、団体の実績や費用等を他団体と比較するなどして、十分な調査を行った上で決定してください。京都大学で推奨しているプログラムもあります。

主に文系の学生のためのAIESEC(アイセック)、主に理系の学生のためのIAESTE(イアエステ)という学生支援団体があります。また、日欧産業協力センターによる、日本の理工系学生を対象とした1年間の奨学金付プログラム(ヴルカヌス・イン・ヨーロッパ)などもあります。

📄 アイセック・ジャパン www.aiesec.jp

📄 IAESTE京都 sites.google.com/site/iaestekyoto

📄 日欧産業協力センター www.eu-japan.eu

📄 JICAインターンシップ・プログラム

www.jica.go.jp/recruit/intern/index.html

📄 青年海外協力隊

www.jica.go.jp/volunteer/application/seinen

📄 地球の歩き方の旅

volunteer.arukikata.com

●国際ボランティア留学

社会貢献などのための留学です。幹旋団体の主旨、歴史、実績などを十分に考慮して選びましょう。京都大学で推奨しているプログラムもあります。

📄 国連ボランティア計画(UNV) unv.or.jp

📄 CIEE国際ボランティアプロジェクト

www.cieej.or.jp/exchange/ivp

📄 日本ワーキング・ホリデー協会 www.jawhm.or.jp

❗ 留学幹旋業者を利用する場合、業者の選定は慎重に行ってください。また幹旋業者によってサービス内容が異なりますので、どのようなサービスを受けられるのか、事前によく確認してください。

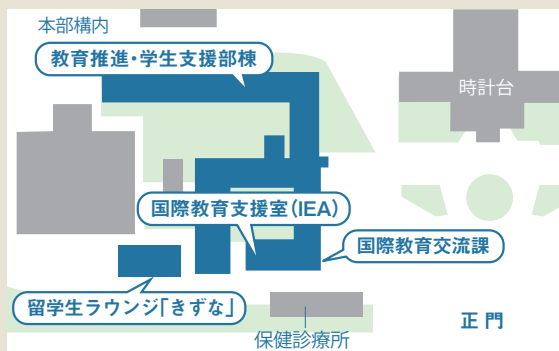
留学相談窓口

●国際教育交流課の相談窓口

留学を思い立ったら、まずは国際教育交流課の相談窓口を訪ねてみましょう。留学に関してアドバイスを受けたり、京都大学(国際教育交流課)が主催する留学プログラムの最新情報や詳細について知ることができます。

■オープン:平日9時~17時(授業期間外などは変更あり)

✉ koryusien@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp(予約優先)



●国際教育支援室(IEA)の相談窓口

京都大学の学生交流を支援する国際教育支援室でも、学生からの相談を受け付けています。IEAが企画する短期留学プログラムなどについて知ることができます。

■オープン:平日9時~17時(12時~13時を除く)

✉ IEAO@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp

📄 www.jgp.kyoto-u.ac.jp/iea

📄 www.facebook.com/kyoto.univ.iea

●教員の相談窓口

大学院留学やキャリア形成などについて、京都大学教員の留学相談を受けることもできます。希望者は、まず国際教育交流課にメールで予約をしてください。

相談内容例: MBA留学、キャリア形成、米国大学院留学、中国・香港・台湾留学など

✉ koryusien@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp

※件名を「教員の留学相談希望」とし、相談内容や留学希望について簡単に記載してください。



留学までのタイムテーブル

準備には最低1年半以上

参考例として、交換留学、一般私費留学(大学院留学・学部留学)、語学留学のためのタイムテーブルを示します。ただし、留学先の国・機関、留学方法、留学時期などにより、準備期間や審査時期等には差があります。下記を参考に、必ず自分自身の状況を確認して計画を立てましょう。

計画を立てる

留学の動機・目的・国や地域・時期を決定するだけでなく、語学能力試験の受験、カタログの請求、留学先の情報収集、費用の準備等、留学には相当の準備期間が必要です。大学・大学院は1年半以上、語学学校は半年以上必要です。十分な準備期間を確保し、出発時期も余裕を持って決めましょう。

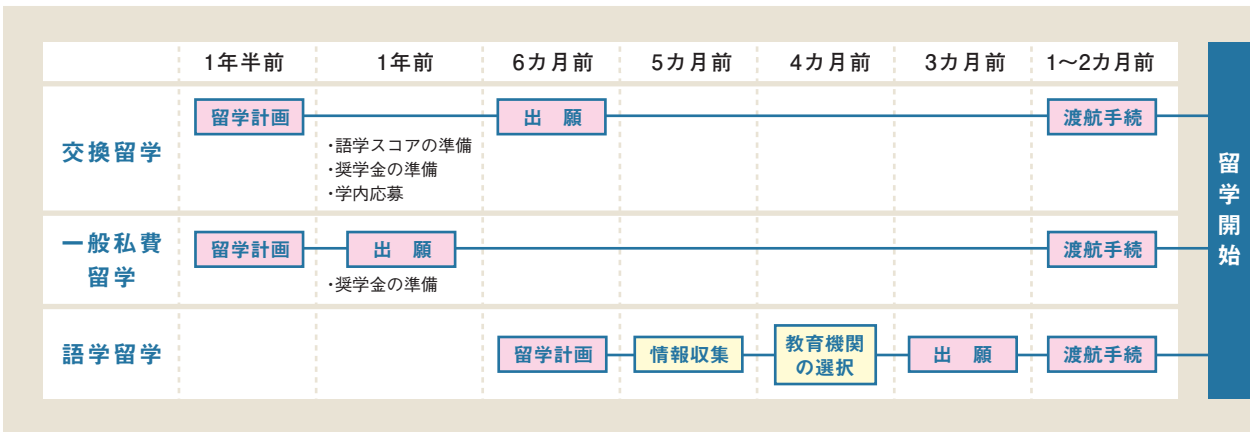
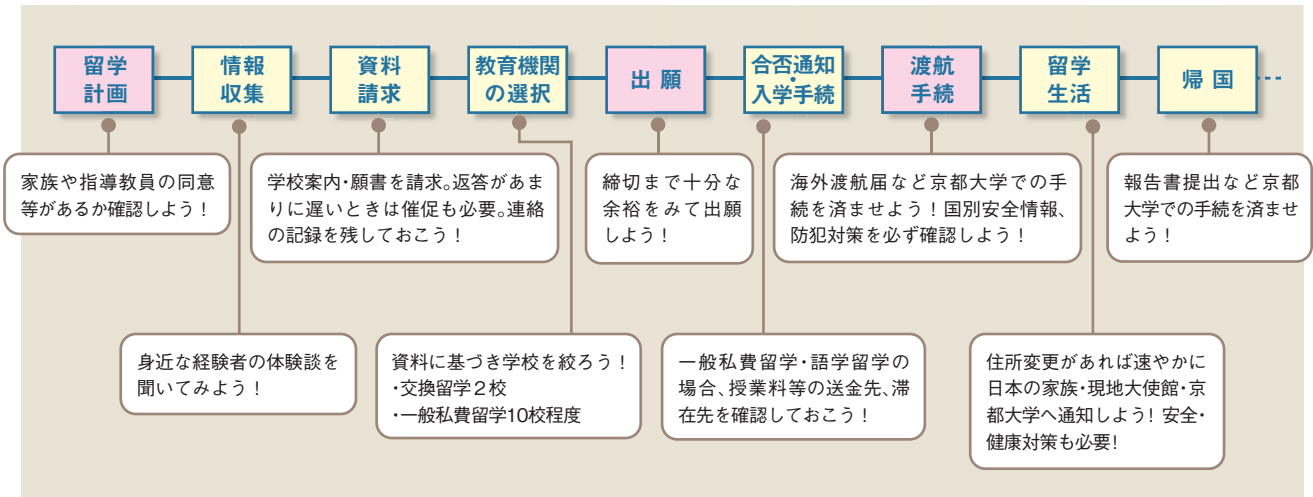
情報収集

日本学生支援機構(JASSO)、各国大使館等、留学フェア、インターネット、情報誌等で、行き先や奨学金の情報を集めたり、いろいろな大学のウェブサイトを読覧、比較してみましょう。多くの大学でウェブサイトから情報・学校案内を入手できます。

教育機関を選ぶ

海外には多くの大学があり、そのなかから留学先として満足のいく大学を1校だけ選ぶのは至難の業です。教育機関を選ぶ上で確認すべき情報として、次のポイントがあります(次ページ参照)。

留学の流れ



教育機関選びの基礎チェック

[留学先の国の教育制度について]

- 入学に必要な学歴は？**
日本の高校卒業後すぐには現地の大学への入学資格が得られない国もあります。
- 修業年限、修得できる単位や資格は？**
国・専攻により異なります。
- 学年暦・学期制は？**
入学時期が日本と異なる国も多い。

[教育機関について]

- その国での公的な認定を受けているか？**
非認定校では、ビザが取得できなかったり、進学・転学・就職の際にデメリットがある国もあります。
- 入学に必要な学力・語学力は？**
TOEFLなどの語学能力試験のスコア提出が必要な場合があります。
- 学費・生活費はいくらか？**
自国の学生と外国人留学生で学費が異なる国もあります。
- 出願・手続方法は？**
締切日前でも応募が定員に達すれば募集を打ち切る場合もあります。
- 環境、施設、住居、保険、各種相談先は？**
留学先校が紹介してくれる場合もあります。

[入国・滞在に必要な手続き]

- ビザ取得は必要か？**
- 保証人・健康診断・予防接種等は必要か？**
渡航先や教育機関によって異なるので、必ず一次情報を確認しておきましょう。

以上のことを確認した上で、出願校を絞り込む必要があります。希望の条件がすべてかなうことは非常に難しいので、自分が留学に求める条件をよく吟味し、優先順位をつけましょう。

絞り込みのポイント

[専攻分野]

自分の希望する専攻分野に関するプログラムが充実している学校を調べます。

[学位について]

一般留学で学位等の取得を目的とする場合は、どのような種類の学位や資格を目的とするかを決め、それが日本のどの学位に当てはまるのかを確認することが重要です。一般留学で学位等の取得を目的としない場合には、non-degree student、visiting student といった在籍身分がありますが、その際の入学資格、日本の大学等との単位互換の可能性などを調べる必要があります。なお、交換留学の場合は、留学先の大学の学位は取得できません。

[設置基準や認定状況]

日本の大学はすべて、文部科学省(国)によって高等教育機関として認定されていますが、認定のシステムは留学先の国によって異なります。留学後の進学や就職、転校、転部等の際に、留学先で修得した単位や学位が十分に評価されるよう、希望校の設定基準や認定状況に注意してください。

[学習環境等]

教育機関のタイプ(教育中心か研究中心か)、学生総数、設置区分(公立か私立か)、所在地域の環境・治安、留学生アドバイザー・語学補習プログラムの有無などの条件があります。

[住まい]

学校に寮があるのか、宿舍情報の提供があるか、アパートやホームステイが可能かなどを事前に確認する必要があります。

[費用]

学費、生活費、その他の必要経費は、留学の種類、留学期間、国や地域、個人の生活レベルによって異なります。大体の条件を決め、経費を計算してみましょう。日本での準備費用には、日本で加入しておく海外旅行保険、渡航費、一時宿泊費、旅券申請費、語学能力試験費などがあり、渡航先での費用には授業料、教科書・文具費、住居・食費、現地医療保険、雑費等があります。生活費はその国の物価やそのときのレートによって異なります。

出 願

志望校を決定したら、出願に必要な手続きや書類を確認し、出願書類を準備しましょう。多くは書類提出や事前のテスト結果等による書類審査なので、自己の能力や資質などを出願書類上で可能な限りアピールできるよう工夫しましょう。

願書の締切日は必ず確認し、余裕を持って出願してください。また出願書類は全て控えをとり、送付日を記しておくことをおすすめします。未成年の学生は、留学をすることに対して保護者の同意が必要です。帰国後の進路に関しても、留学前に指導教員と十分な相談をしましょう。

【出願書類の一例】

- 願書* ○財政能力証明書* ○申請料*
- 英文成績証明書 ○語学証明書
- 英文推薦状(複数必要な場合も)
- 志望動機書・研究計画書 ○履歴書(CV)
- 英文卒業(在学)証明書
- 英文健康診断書

※語学留学の場合は*の3点のみが一般的。
 ※英文成績証明書や英文卒業(在学)証明書は自動発行機から発行できます。

Kyoto University

April xx, 2017

School of xxx
 xxx University
 xxxxxxxxxxx, xxxx

Dear Sir / Madam,

Sincerely,
 (推薦者の自筆署名)
 xxx xxx
 Professor
 Faculty of xxx, Kyoto University

英文推薦状の例

Hanako Kyodai
 xxxxxxxxxxx, xxxx
 tel:+81-xxx-xxxx
 E-mail:xxx@xxx

PERSONAL DATA
 xxxxxxxx
 xxxxxxxx

EDUCATION
 xxxxxxxx
 xxxxxxxx

LANGUAGE COMPETENCE
 xxxxxxxx
 xxxxxxxx

QUALIFICATION
 xxxxxxxx
 xxxxxxxx

OTHERS
 xxxxxxxx
 xxxxxxxx

履歴書(CV)の例

●書類審査での注意点

多数の書類から候補者を選ぶ担当者にとって、見づらい書類は評価がしにくく、結果的に不利になる場合があります。心して書類を準備しましょう。

書類の校正:まずコピーで下書きし、原本に清書するのが最善策です。わかりやすさ・見やすさなどの体裁も重要です。乱雑なもの、誤字・訂正の多いものは、いい加減な内容に見えてしまいます。

志望動機書:アルファベットを使用する国では、手書きではなく適切なフォントで文字入力するよう求められることがほとんどですが、印刷した紙の末尾に、本人の直筆で署名と日付を入れましょう。署名は日本語でもアルファベット(筆記体)でもかまいません。

締 切:願書締切は、全ての候補者に公平に課せられた最初の関門です。関連書類の準備にかかる時間、郵便事情、不慮の出来事など、予測できないことは常に存在します。不測の事態に影響を受けないように、全ての書類が締切前に届くように準備することが鉄則です。どのような事情があっても、締め切りに遅れると不利益を受けるのは仕方がないと考えてください。

合否通知・入学手続

予定時期に通知が届かなければ、直接学校に審査状況を問い合わせましょう。志望校から合格通知が届いたら、同封されているものを確認し、入学受諾の返事をしなければなりません。入学する意志のない学校には、速やかに入学辞退を知らせるのが礼儀です。

合格通知の中身は、入学許可書、授業料の請求書、宿泊施設の案内などです。特に入学許可書は、学生ビザの申請時に必要となりますので、自分の名前、コース受講期間など、記載事項に誤りがないかを確認してください。そして各書類に記されている指示に従って、指定期日までに必要な手続を完了させましょう。

GPAについて

GPA (Grade Point Average) 制度は、米国を中心に諸外国で一般的に導入されている成績評価方法です。京都大学では、平成28年度以降に入学した学生を対象としたカリキュラムが適用される学部生を対象として、GPA制度を導入しています。

下記の表に基づき成績評価をグレード・ポイント(GP)に変換し、GPAを求めます。

評語	A+	A	B	C	D	F
GP	4.3	4.0	3.0	2.0	1.0	0.0

$$GPA = (4.3 \times A + \text{修得単位数} + 4.0 \times A + \text{修得単位数} + 3.0 \times B + \text{修得単位数} + 2.0 \times C + \text{修得単位数} + 1.0 \times D + \text{修得単位数}) \div \text{履修総単位数}$$

渡航手続

渡航に必要な諸手続は、以下の項目を参考に効率よく行いましょう。

●海外渡航届

所属学部・研究科の教務担当掛に海外渡航届等を提出する必要があります。出発前に所属学部・研究科の規則に従い、必ず各種届出を済ませてください。

●パスポート(旅券)

パスポートは早めに取得しましょう。パスポートを持っているからといって安心せずに、必要な有効期間が残っているか必ず確認してください。渡航先によって異なりますが、有効期間が留学期間プラス6カ月必要な場合もあります。更新手続きは、原則として期限切れの1年前から可能です。

●ビザ(査証)

必ず学生ビザを取得してください。国によって、ビザの要・不要、必要書類、発行までに要する時間、申請手数料などが異なります。また、ビザ発行の規定も予告なく変更されることが多いため、必ず直接関連機関に問い合わせ、余裕を持って手続を行いましょ。

●航空券

1年間帰国する予定のない人は、帰国日の変更が可能なオープンチケットを利用できます。学校開始日より少し早

めに渡航し、滞在先や学校周辺の様子を把握するなど、現地の生活に慣れることも重要です。

●荷物

出発当日の荷物は必要最小限にし、動きやすい服装で出発しましょう。日本語と現地語の辞書類、ガイドブックなどを持って行くと便利です。当座必要な身の回り品や薬品類等は携行し、それ以外は別送や現地調達が賢明でしょう。荷物は、郵便局や運送会社から船便や航空便等で送ることができます。

●外貨

留学先での必要なお金は、現地通貨の現金、クレジットカード、トラベルプリペイドカード(事前入金式で、出発前に日本で入金し留学先ATMで現地通貨を引き出すことができるカード。)などで用意するとよいでしょう。留学が数か月以上に渡る場合は、現地で銀行口座を開設し、日本から送金してもらうのも安全な方法のひとつです。

●海外旅行保険 | P15

海外旅行保険には必ず加入してください。詳しくは15ページを参照してください。

注 目 渡航登録サービスに必ず登録しましょう

●3カ月未満の滞在の場合:外務省海外旅行登録「たびレジ」

旅行日程・滞在先・連絡先などを登録すると、滞在先の最新の海外安全情報や緊急事態発生時の連絡メール、いざという時の緊急連絡などが受け取れます。

●3カ月以上の滞在の場合:在留届

滞在を開始してから、日本国大使館・領事館(在外公館)に提出してください。海外在留邦人の事件、事故、被災の際に、「在留届」があれば安否の確認、緊急連絡、救援活動、留守宅への連絡等がより迅速になります。インターネットからの登録が可能です。



www.ezairyu.mofa.go.jp

留 学 生 活

●こまめに家族への連絡を

渡航して数カ月の間は、家族への連絡をこまめに行ってください。特に、留学先の大学に到着する前に、旅行や知人を訪ねる予定のある人は、定期的に日本の家族に連絡してください。

災害や大事故のあった場所から遠く離れていても、同じ国を旅行中であるというだけで、家族は心配をします。ちょっとした心がけで、日本にいる家族や日本国大使館・領事館(在外公館)に迷惑をかけずに済みます。

●生活環境を整えよう

まず、留学先の機関にある国際交流・留学生担当の事務室を訪ねましょう。機関によっては、留学生に特に役立つサービスや、地域情報、他の留学生との情報交換のための掲示板、カウンセリングなどを提供している場合があります。

はじめは、寝具・勉強机・食器・文具など、当座の生活に必要な基本的生活用品を整えましょう。帰国前に転売できるものや中古品を上手に利用するとよいでしょう。また、自分の所属事務室、警察の電話番号、住居付近の環境を調べておきましょう。

単位互換について

協定校等で修得した単位を本学で修得した単位と同等なものとして認める単位認定制度があります。学部・研究科によって単位認定の手続きや単位認定可能な科目は異なりますので、必ず留学前に所属学部・研究科の教務担当掛に相談してください。また、留学先大学で履修する科目等については、指導教員と相談することが大切です。

単位の認定を申請する際にはシラバス、申請書、成績証明書等が必要です。

留学費用は？

留学の総費用を算出するには「年間費用(授業料+滞在費)」「お小遣い」「留学生保険費用」「渡航費」を合計してみるとよいでしょう。授業料や滞在費は大学や地域によって大きく異なります。ある程度予算に余裕を持って留学先を決めるとよいでしょう。



帰 国

●帰国の準備

「立つ鳥跡を濁さず」ということわざにもあるとおり、きちんと後始末をして、気持ちよく日本へ帰りましょう。購入した書籍を日本に輸送したり、家具を処分したり、電気、ガス、水道、電話、郵便物、銀行などの契約停止、航空券手配などを行う必要があります。また、お世話になった方々へ簡単な挨拶をし、日本国大使館・領事館(在外公館)へ帰国届を提出することを忘れないでください。

●帰国後の手続きも忘れずに

帰国後は留学報告書等を速やかに提出しましょう。特に海外留学奨学金を受給した人は、各種報告書類を速やかに提出してください。

また所属学部・研究科でも帰国届等を出す必要があります。速やかに所属学部・研究科の教務担当掛に必要な手続きを確認してください。成績証明書が届いたら、単位互換手続きを進めましょう。

●あなたの経験を後輩に伝えよう！

「留学で考え方が変わった」「自分でやることの大切さがあった」「留学生の苦労が分かった」「行く前にやっておけばよかったと思うこと」「帰国した今からしてみたいこと」など、報告書やプレゼンテーションの機会などを利用して、積極的に他の学生に留学体験を伝えましょう。経験を人に伝えるようまとめることで、あなたの留学を客観的に振り返ることもできます。



先輩たちの体験談の一部が、
京大ウェブサイト「交換留学体験談」に
掲載されています。



www.kyoto-u.ac.jp/ja/international/student_3/program1/exchange/experience.html

奨学金を利用する

奨学金の種類

奨学金には、大学を通じて応募するものや奨学団体へ個人で直接応募するものなど、留学の種類、留学先、専攻分野によってさまざまなものがあります。返済不要の奨学金(給付型奨学金)を受けるには、語学スコアや成績評価(GPA)によって審査されることが多いので、日ごろから学業に真剣に取り組む必要があります。

京都大学の学生を対象として募集があったものは、下記京大ウェブサイトにて随時掲載していますので、こまめにチェックしてください。前年度のリストを見ると、年間どのような奨学金が募集されるのか、だいたい知ることができます。

[京都大学ホーム](#) > 国際交流・留学支援 >

留学を希望する京大生へ > 海外へ留学する京大生向け奨学金
www.kyoto-u.ac.jp/ja/international/student_3/scholarship



●学内で選考が行われる奨学金

京都大学の学生を対象とする奨学金には、京都大学が学内審査を行い、その結果選ばれた学生の書類を奨学団体に送付するものがあります。年度によって募集内容に変更があるので、所属学部・研究科の掲示板等をよく注意しておいてください。学内審査のため、所属学部・研究科の締切は、奨学団体の締切より1か月以上早くなる場合が多いので、気をつけてください。

●海外留学支援サイトをチェック

日本学生支援機構(JASSO)のウェブサイトにもさまざまな奨学金が紹介されています。同機構の実施する奨学金制



[日本学生支援機構 海外留学支援サイト](http://ryugaku.jasso.go.jp)
ryugaku.jasso.go.jp



度だけでなく、外国政府の奨学金、地方自治体、民間団体の奨学金などの検索ができます。また奨学金以外にも、海外留学に役立つ各種情報が掲載されています。

●募集時期

奨学金は渡航開始の前年度の夏、秋ごろから募集開始されることが多く、1年以上前から応募の準備をする必要があります。

野生的で賢い学生を育てる / おもろチャレンジ

京都大学では「体験型海外渡航支援制度」として、本学卒業生財界トップによる総長支援団体「鼎会」のプログラム「おもろチャレンジ」を行っています。学内での書類選考で選出された学生には、奨学金30万円(※平成29年度実績)が支給されます。4月～5月に募集を開始、説明会を行う予定です。告知はKULASISを通じて行います。



トビタテ!留学 JAPAN

文部科学省は、意欲と能力のある若者のための留学推進キャンペーン「トビタテ!留学 JAPAN日本代表プログラム」を展開しています。支援企業・団体の寄付により、返済不要の留学奨学金を提供しています。詳しくはウェブサイト参照してください。



www.tobitate.mext.go.jp





日本にいる間に準備したいこと

さまざまな機会を利用しよう

●コミュニケーション能力の向上

海外留学では、自らが人に話しかけ、出会い、知り合う機会を作らないとネットワークはいつまでたっても広がりません。日ごろから留学生に限らず、話をしたことがない人に話しかけてみるなど、コミュニケーション能力を高めておきましょう。

●知識面の準備

留学生が「民間大使」に例えられるように、留学先の人々はあなたを通して日本を知ることになります。外国語で日本の社会情勢、文化、生活習慣、料理などを紹介している書籍等を活用し、留学先で簡単に説明したり実演したりできるように準備しておく、自己紹介のきっかけにもなります。言葉が少々不自由でも、一緒にものを作ったり、スポーツをしたりすることがきっかけとなって、コミュニケーションがスムーズになることがよくあります。

留学生と交流しよう

京都大学に留学中の留学生と積極的に交流してみましょう。留学生ラウンジ「きずな」を利用したり、国際交流サークルに参加するなど、まずは交流の機会を持ちましょう。

留学生にイベントなどの告知を行う場合は、掲示物を国際教育交流課(吉田/南分館)に持参し、学生証を提示して許可を得てください。国際教育交流課の掲示板に1カ月間掲示することができます。

京都大学では、留学生の生活支援や日本語支援をするチューター制度を設けています(問い合わせは所属学部・研究科の教務担当掛まで)。また留学生宿舎「さつき寮」「みずき寮」では、住み込みで留学生をフォローする日本人学生「レジデント・アシスタント(RA)」を随時募集しています(問い合わせは国際交流サービスオフィスまで)。留学生ラウンジ「きずな」のアルバイトも年度末に募集しています(大学院生のみ)。

留学から帰国した後に、自分もしてもらったように留学生をサポートしたい、国際交流を続けたいと考え、このような活動への参加を希望する人も多いようです。

説明会に参加しよう

●留学フェア「留学のススメ」

国際教育交流課では、下記のような海外留学支援のためのフェア「留学のススメ」を年間を通じて実施しています。告知はKULASISなどを通じて行います。

■京都大学(国際教育交流課)の派遣プログラムの説明会(随時)

■京都大学が推奨するインターン留学・ボランティア留学の説明会(随時)

■海外渡航安全説明会(7月・12月開催)

海外での健康管理や安全対策など、渡航前に正しい危機管理知識を身につけてもらうための説明会です。京都大学(国際教育交流課)の派遣プログラムに参加する学生は参加必須としています。その他のプログラムや私費で留学する人も、可能な限り参加しましょう。

■協定校ひろば(前期・後期開催)

昼休みに開催される、海外協定校からの留学生と交流するためのイベントです。

ほか



協定校ひろば



海外渡航安全説明会

●学生支援団体

京都大学内で開催される、下記学生支援団体の説明会や懇親会にも参加してみましょう。

ESSKは、京都大学からの交換留学経験者・予定者で構成される、交換留学を支援するための学生団体です。ウェブサイトに掲載されている体験談を参考にしたり、メールで相談してみましょう。

 **ESSK** essku.wordpress.com

4ページで紹介した学生支援団体AIESEC(アイセック)、IAESTE(イアエステ)も、年に数回、学内で説明会等を開催しています。

その他学外でも、各国文化交流機関などの主催による留学フェアが随時開催されています。さまざまな話を聞くうちに留学のかたちが定まり、有益な情報が得られることもありますので、足を運んでみましょう。

留学生ラウンジ「きずな」

留学生ラウンジ「きずな」は、京都大学の留学生と日本人学生の交流のための施設です。毎月国際交流イベントを開催しており、学生に広く参加を呼びかけています。

■海外留学資料

協定校の資料、交換留学経験談を閲覧することができます。また各国の留学ガイドブックや語学能力試験のテキストも置いています。

■言語交換掲示板

お互いに勉強したい言語を話す学生同士が交流するきっかけを提供します。



留学生ラウンジ「きずな」外観



きずな月例イベント

■サロン

自習や言語交換に自由に使える空間です。情報交流掲示板からは、大学主催のものをはじめ、各種イベント情報を入手できます。また国際交流サークル「iAT」主催によるイベント「International Afternoon Tea Party」を毎週木曜日に開催しています。

■オープン：平日9時～17時

海外拠点や関連団体を活用しよう


下記の海外拠点や京都大学関連団体を活用しましょう。頼れるコミュニティがない留学先で、貴重な現地の情報や、交流の機会を得ることができるかもしれません。渡航準備中や渡航中にぜひ連絡をしてみてください。

●京都大学海外拠点


教育活動支援の一環として、現地大学との交流の推進、留学希望者への情報提供、留学相談の実施などを行っています。各拠点から定期的にメルマガを発行しています。

 **京都大学海外拠点ウェブサイト**

www.oc.kyoto-u.ac.jp/overseas-centers

 **京都大学欧州拠点ハイデルベルクオフィス(ドイツ)**

heidelberg@oc.kyoto-u.ac.jp

 **京都大学アセアン拠点(タイ)**

asean-bangkok@oc.kyoto-u.ac.jp

●ハイデルベルク大学京都オフィス

京都大学吉田南キャンパス吉田国際交流会館内にある、ハイデルベルク大学の京都大学オフィスです。ハイデルベルク大学への留学を希望する学生だけでなく、ドイツに興味を持つ学生の窓口となり、さまざまな活動のサポートをしています。

 **huok.uni-heidelberg.de**

 **info@huok.uni-heidelberg.de**

●海外の京都大学同窓会

下記ウェブサイトの海外の京都大学同窓会リンクから、海外にある京都大学同窓会の連絡先を知ることができます。

 **京都大学同窓会(海外)**

hp.alumni.kyoto-u.ac.jp/about/compete/global/

下記の団体が京都大学からシドニーへ留学する学生の連絡を受け付けています。

 **シドニー濃青会** sydney_nouseikai@yahoo.co.jp

語学力を高めよう

語学力は留学成功のポイント

現地語で授業を受けるには、講義を理解し、授業の討論に参加し、テキストを読み、レポートや論文を作成できるだけの、一定の学力と語学力が必要です。京都大学の外国人教員の先生方によれば、留学に際し、当該外国語の実質学習時間は最低400～500時間が必要といわれています。

また、海外留学体験者についての調査結果では、語学力が高いほど留学先での異文化適応が早く、その成果も大きいという報告があります。ここからも、事前に語学の勉強をしっかりとってから留学することの大切さがわかります。

国際高等教育院の留学支援

国際高等教育院では、学術的教養の函養や幅広い言語運用能力の向上を目指し、多様な英語授業を提供しています。また、定期的にワークショップを開催し、リスニングやライティングなどの学術的言語技能の向上を図っています。英語学習についての個別相談や、英語運用能力に関する証明書・推薦書を作成する留学支援も行っています。

●i-ARRC

国際高等教育院附属国際学術言語教育センター(i-ARRC)では、教育院内でのTOEFL iBTの開催のほか、スピーキング自習ソフトの提供、練習ブースの貸し出し、ランチタイムイベントの開催など、外国語を身近に感じ、自然に身につけるための取り組みを進めています。各種語学学習に関する情報、イベントや語学能力試験用集中講座などの最新情報は、下記ウェブサイトをご覧ください。

 i-ARRC課外ポータルサイト

www.i-arrc.k.kyoto-u.ac.jp

語学能力試験について

留学を検討し始めたら、まずは必要な語学能力試験を一度受験して、あなたの現在の英語力を見極めましょう。基準点に達していない場合は、希望得点が得られるまで何度でも受験する覚悟が必要です。

●TOEFLとIELTS

英語圏への留学のための語学力証明書には、TOEFL、IELTSが使われることが一般的です。どちらも英語を母国

語としない人々のコミュニケーション能力を測るテストで、英語力証明のグローバルスタンダードテストとして世界的に広く認められています。

●TOEICと英検

TOEICや英検は、日本の就職活動等では広く用いられますが、大学への留学の際の語学能力試験として認められていないケースも多いため、注意してください。

●英語以外の試験

英語以外の主な語学能力試験には、下記のようなものがあります。国内で受験できる回数が限られている試験もありますので注意しましょう。

■DELFD/DALF

フランス国民教育省が認定するフランス語資格試験です。

■TestDaF、ゲーテ・ドイツ語検定試験

TestDaFは熟練したドイツ語使用者向け、ゲーテ・ドイツ語検定試験は6段階のレベルから受験できます。

■HSK(漢語水平考試)

中国政府公認の中国語検定試験です。1～6級があり、6級が最高です。

■DELE

スペイン教育文化スポーツ省公認のスペイン語能力試です。

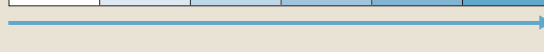
■TOPIK(韓国語能力試験)

韓国政府公認の韓国語(ハングル語)試験です。TOPIK I(1～2級)とTOPIK II(3～6級)から選んで受験します。

CEFRって何？

CEFRとは、Common European Framework of Reference for Languages(ヨーロッパ言語共通参照枠)の略で、外国語学習者の言語運用能力のレベルを示す国際標準規格として、ヨーロッパを中心に幅広く導入されています。「言葉を使ってできることを」を基準に、A1からC2まで6段階に分けて熟練度を示します。

基礎段階の言語使用者		自立した言語使用者		熟練した言語使用者	
A1	A2	B1	B2	C1	C2



🌟トラブルに巻き込まれないために

健康・安全の確保と危機管理

留学中は、慣れない場所でどこに危険があるのかが十分に把握できないため、交通事故や犯罪など、さまざまな被害に遭う可能性が高くなります。常に危険を予測して行動するよう心がけてください。

安全を確保するための要点を以下に示します。

- ① 他人を当てにせず、自分の身は自分で守る。
- ② 外出時だけでなく、学校内、自宅でも警戒を怠らない。
- ③ 現地の習慣・風俗を尊重し、現地の人以上に安全に気を使う。
- ④ 狙われやすい格好や隙のある行動をしない。
- ⑤ よく知らない人を安易に信用しない。
- ⑥ 自分の名前、住所、電話番号、所持金などについて話さない。
- ⑦ 絶えず情報収集に努め、迷ったときには、より安全な選択肢を選ぶ。

渡航前

●健康状態をチェックしよう

留学生活を送る上で欠かせないのが、自分の健康管理です。身も心も万全の状態での出発できるように、出発前に健康状態をチェックしてください。持病のある人は、出発前にかかりつけの医師に相談しましょう。アレルギーや常備薬等について、事前にアドバイスを受けておく必要があります。医師の処方箋がないと薬を買えない国もあります。

歯の治療は、原則として海外旅行保険の対象外であることが多く、国による治療技術にもばらつきがありますので、出発前に治療を済ませておきましょう。

●予防接種も忘れずに

出願時または入学時に、予防接種を要求する国や学校があるので、事前に志望校に確認しましょう。自分がこれまで受けた予防接種等を把握した上で、自分の身を守るという観点からも、医師の指示に従って、地域に応じて必要と思われる予防接種は受けておきましょう。

📄 日本検疫衛生協会 www.kenekieisei.or.jp

📄 海外渡航者のための感染症情報(厚生労働省検疫所サイト)
www.forth.go.jp

留学中

●留学中の健康管理

日本とは異なる食事や生活のリズム、環境の変化から体調を崩すことがあるので、健康管理には十分注意しましょう。留学生活と日本での生活での大きな違いは、もしもの時に頼れる親・親戚・友人などのネットワークが留学当初にはないことです。体調がすぐれないときは、早めに対処して大事に至らないようにしましょう。

●カルチャーショックとは

異文化環境で生活する際、今まで自分の国や文化で培ってきた言葉や習慣や行動様式などが通用しないことに対して起こるショック状態のことを「カルチャーショック」といいます。異文化適応のための自然な過程ですが、自分自身の根幹である考え方、生き方、存在そのものを揺るがす場合もあります。その影響が疲労感、あせり、不安、神経質、憂鬱、睡眠不足、摂食障害、対人恐怖症などとなって現れる場合があります。

●カルチャーショックを感じたら

大切なのは、カルチャーショックについてあらかじめ知っておき、実際にカルチャーショックを感じたときに、身近なアドバイザーやカウンセラー、友人に気軽に相談することです。カルチャーショックを肯定的に受け止め、「ここではそうなんだ」という風に違いを違いとして認め、自分なりにその困難を乗り越えられれば、本国と他国の長所と短所を冷静に比較する目を養うことができます。そして、どこかの文化でも、状況に応じて臨機応変に行動を使い分ける能力が培われることでしょう。

●悩みごとがあるときは

留学中に、当初予想もしなかった深刻な状況に陥ったり、深く悩むことがあったら、あなたの状況がよくわかる留学先のカウンセラー・友人、日本の家族など誰かに相談して助けを求めてください。適切な人が周囲にいないときは、一人で悩まずに国際教育交流課に連絡してください。

✉ koryusien@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp

帰国後

●逆カルチャーショックへの準備も

留学を終えて帰国した学生が、日本の生活に違和感を覚えることがあります。海外留学後に日本の社会に復帰するにあたって直面する、適応上の問題や心理的葛藤を「逆カルチャーショック」といいます。逆カルチャーショックを体験し、再適応が必要になったのは、ひとえにあなたが留学先の文化にうまく適応できたからです。自分が留学生活当初の葛藤を乗り越えてきたことを思い出し、逆カルチャーショックも肯定的に受け止めましょう。月日が解決してくれると考えてあまり焦らないようにしましょう。

自分の置かれた環境をよく観察し、そのなかで自分が何を期待し、何をしたいのかを考え、どのようにしたら「留学体験」をこれからの進路に生かせるかを考えましょう。

●海外渡航安全説明会 P11

渡航前に留学のススメ「海外渡航安全説明会」に参加し、健康・安全・危機管理についての正しい知識を身につけましょう。

●国際交流安全ガイド(渡航編)

留学する学生や、研究などのために渡航する教職員のため、国際的な活動に伴う危機とその対処法についてまとめた安全の手引きです。冊子は、留学のススメ「海外渡航安全説明会」参加者に配布しています。また下記リンクからダウンロードすることもできます。渡航前に熟読し、危機に備えるようにしてください。

国際交流安全ガイド(渡航編)

www.kyoto-u.ac.jp/ja/about/public/issue/anzen_guide



留学に関する健康相談

出発前から帰国まで皆さんの留学を健康面からサポートするための窓口として、医師が健康相談に応じます。持病のある方や少しでも身体的・精神的な健康面で不安がある方は、早い段階で相談するようにしてください。

留学に関する健康相談は月曜日から金曜日まで毎日予約制で行っています。メールで事前に予約をとってください。

✉ advising@ryugaku.kyoto-u.ac.jp (きずな相談窓口)

海外旅行保険に入ろう

保険制度は国によりさまざま、留学生に対する扱いも異なります。不慮の事故や病気に備えて、各自で留学前に治療・救援費用が無制限の海外旅行保険に必ず加入してから

出発してください。その際には、保険の適応範囲、留学先近辺の支店などを十分比較検討してください。また、国・留学先大学によっては、指定された保険への加入が義務付けられています。その場合は、日本で加入した海外留学保険と現地の保険の両方に加入する必要があります。

クレジットカードについている保険では補償が不十分なことが多いので、必ず別途、海外旅行保険に加入してください。

なお、京都大学国際教育交流課で企画・実施するすべての海外派遣プログラムでも、治療・救援費用が無制限の保険への加入を学生に義務付けています。

●「付帯海学」がオススメ

「学研付帯海外留学保険」(略称・付帯海学)は、海外で学ぶ京大生のための保険です。海外に留学する際は、疾病や救援者費用と留学生賠償責任を充実させた「付帯海学」に加入することをお勧めします。詳細、加入手続きは下記リンクから。

www.kyoto-u.ac.jp/ja/international/student_3/risk/insurance.html



株式会社東海日動パートナーズかんさい京都支店
Tel 075-353-7800 / ✉ tnpk@bz03.plala.or.jp

●アイラックの保険について

京都大学では、法人としてアイラックの保険に加入しています。「日本アイラック危機管理支援システム」では、海外における事故や災害時等の不測事態への迅速な対応にあたっています。京都大学(国際教育交流課)の派遣プログラムでは、全ての参加学生について大学の費用で加入していますが、加入には、留学する学生個人が海外旅行保険に加入していることが条件となっています。このシステムによって、不測事態発生時の対策補助、24時間サポートデスクなどのサービスなどを受けることができます。

国別安全情報・防犯対策の確認

外務省海外安全ホームページで、渡航先の安全情報や防犯対策を確認しましょう。この情報は、あなたの身の安全を守るために重要な情報であり、随時更新されるものです。必ず出発直前にも確認してください。



外務省海外安全ホームページ
www.anzen.mofa.go.jp



京都大学の派遣プログラム

さまざまな短期派遣プログラム

交換留学など長期の派遣以外でも、京都大学(国際教育交流課)では、次ページのようにさまざまな短期派遣プログラムを実施しています。他にも海外での研修・フィールドワークを含む、国際高等教育院における少人数教育科目群「ILASセミナー(海外)」や、各学部・研究科独自に実施しているプログラムもあります(問い合わせは各担当掛まで)。

京都大学(国際教育交流課)の派遣プログラムの募集開始や説明会については、KULASISなどを通じて告知します。

大学間連携組織の派遣プログラム

下記の大学間連携組織でも、さまざまなプログラムを実施しており、国際教育交流課を通じて派遣を行います。

●RENKEI

「RENKEI」は、日英の研究型大学が共同研究、知識移転、人材育成の分野で産業界との連携強化を図る日英産学連携プログラムです。未来の社会のリーダー、イノベーターとなれる高度な人材を輩出する仕組みづくりを目指し、さまざまなワーキンググループを展開しています。

www.britishcouncil.jp/en/programmes/higher-education/university-industry-partnership/renkei

●USJI

日本の大学が連携して運営する米国NPO法人です。日本人学生と米国人学生が参加者同士のコミュニケーションを通じて異文化交流や社会問題に対する解決方法を学ぶ、2週間の短期集中プログラム「Building TOMODACHI Generation (BTG)」を毎年ワシントンDCで実施しています。

また1年に2回、ワシントンDCで世界各国の学生と議論をしながら公共奉仕、リーダーシップを学ぶ短期プログラム「CSPC (The Center for the Study of the Presidency and Congress) International Fellows Program」も実施しています。

www.us-jpri.org

●HeKKSaGOn

「HeKKSaGOn」は、京都大学、大阪大学、東北大学、ハイデルベルク大学、ゲッティンゲン大学、カールスルーエ工科大

学の日独6大学が、両国の科学と知識の進歩向上を目指す学術交流を目的として設立したコンソーシアムです。日独6大学学長会議、研究セッション、博士課程学生サマースクール等を開催しています。

www.hekksagon.net

●AUN, ASEAN+3U Net

「AUN and ASEAN+3 Educational Forum and Young Speakers' Contest」は、AUN(ASEAN University Network)とASEAN+3(日中韓)が主催する、ASEAN+3を牽引するリーダーの育成を目的としたプログラムです。毎年、スピーチコンテスト、対話フォーラム等が合宿形式で行われ、加盟校の学部生が参加しています。

www.aunsec.org

その他のプログラム

●KCJS/SJC英語講義

京都で日本やアジアについて学ぶ講義に参加するプログラムです。日本にいながら、米国トップスクールの学生とともに、米国式の講義を経験することができます。KCJS英語講義は春学期(1~4月)と秋学期(9~12月)、SJC英語講義は春学期(4~6月)と秋学期(9~12月)に開講しており、学期ごとに募集しています。募集は学期開始の2カ月前に行います。

www.kyoto-u.ac.jp/ja/international/student_3/class/kcjsjc

●アムジェン・スカラーズ・プログラム

奨学金付ショートサマープログラムで、世界中からの学部生を対象に、世界有数の科学者を中心とした教授陣のもとで研究を体験できます。

www.amgenscholars.com



国立台湾大学スプリングスクール



Kingfisher Global Leadership Program

2018年度実施予定 京都大学の派遣プログラム

※予定は変更になる場合があります。
 ※募集開始は各プログラム派遣開始の4カ月前ごろです。
 ※派遣にかかる費用の一部が支援される場合があります。

	プログラム名	渡航先	内 容	実施予定期間	対象学生	必要語学
夏期休暇中に実施されるプログラム	オックスフォード大学特別サマースクールプログラム	オックスフォード大学(英国)	授業履修・英語力向上 実地研修・共同学習	8月～9月(1ヶ月)	B 2回生以上 M D	IELTS6.0/iBT80/ ITP550
	Kyoto University Interdisciplinary Science and Engineering Research Program at UC Davis	カルフォルニア大学デービス校(米国)	科学英語・プレゼンテーション・フィールドワーク	8月～9月(3週間)	B 3・4回生 M 工・農・経営管理	iBT79/IELTS6.0
	マギル大学短期語学・文化研修プログラム	マギル大学(カナダ)	英語・文化研修	9月(3週間)	B M	iBT61/ITP500/ IELTS5.0など
	シドニー大学短期語学・文化研修プログラム	シドニー大学(オーストラリア)	英語・文化研修	9月(3週間)	B M	iBT61/ITP500/ IELTS5.0など
	香港中文大学サマープログラム [中国語コース]	香港中文大学(香港)	語学、実地研修、 学生交流	8月(3週間)	B M D	中国語日常会話 レベル
	タイ・チュラーロンコーン大学 サマープログラム	チュラーロンコーン大学(タイ)	語学、実地研修、 学生交流	8月下旬～9月上旬 (2週間)	B M D	タイ語日常会話 レベル
	ベトナム国家大学ハノイ校 サマープログラム	ベトナム国家大学 ハノイ校(ベトナム)	語学、実地研修、 学生交流	9月(2週間)	B M D	ベトナム語日常 会話レベル
春期休暇中に実施されるプログラム	文理融合ジョイントリサーチ プログラム	ニューサウスウェールズ 大学(オーストラリア)	語学・一般講義・ジョイント リサーチ・プレゼンテーション	2月～3月(3週間)	B M	iBT61/ITP500/ IELTS5.0など
	総合英語力を伸ばす短期語学・ 文化研修プログラム	オークランド大学 (ニュージーランド)	英語・文化研修	2月～3月(3週間)	B M	iBT61/ITP500/ IELTS5.0など
	国立台湾大学スプリングプログラム	国立台湾大学 (台湾)	語学、実地研修、 学生交流	2月下旬～3月 (3週間)	B M D	英語は講義が理解できるレベル、 中国語日常会話レベル
	中国・浙江大学スプリングプログラム	浙江大学(中国)	語学、実地研修、 共同学習	3月上旬～中旬 (2週間)	B M D	中国語日常会話 レベル
	韓国・延世大学校スプリングプログラム	延世大学校(韓国)	語学、実地研修、 共同学習	3月上旬～下旬 (3週間)	B M D	韓国語日常会話 レベル
	インドネシア大学スプリングプログラム	インドネシア大学 (インドネシア)	語学、実地研修、 学生交流	2月中旬～3月上旬 (2週間)	B M D	インドネシア語 日常会話レベル
	Kingfisher Global Leadership Program	ワシントンDC 諸機関等(米国)	リーダーシップ、アント レプレナーシップ育成	2月中旬～3月上旬 (2週間)	B M D	IELTS6.0/iBT80
	スタンフォードVIA: Exploring Social Innovation(ESI)	VIA(Volunteer in Asia) スタンフォード大学(米国)	課題解決・企業訪問・デザイン 思考・プレゼンテーション	2月～3月(2週間)	B 最終学年を除く	IELTS6.0/iBT80
	スタンフォードVIA: Design-thinking for Social Innovation(DSI)	VIA(Volunteer in Asia) スタンフォード大学(米国)	デザイン思考・ 社会課題解決	2月～3月(2週間)	B 最終学年を除く	IELTS6.0/iBT80
	スタンフォードVIA: Exploring Health Care(EHC)	VIA(Volunteer in Asia) スタンフォード大学(米国)	アメリカ医療現場体験・ 医療英語能力向上	2月～3月(2週間)	B 最終学年を除く 医・薬	IELTS6.0/iBT80
その他	CSPC International Fellows Program	ワシントンDC 諸機関(米国)	公共奉仕、リーダー シップ育成	リーダーシップ会議 [秋学期]10月頃 [春学期]3月頃	B M D	米国学生と遜色ない ディスカッション能力、 ライティング能力
	Building the TOMODACHI Generation (BTG)	日米研究インスティテュート(USJI) ワシントンDC諸機関(米国)	リーダーシップ・異文化交 流・社会問題に対する解決策	2月～3月(約2週間)	B	iBT75～80
	RENKEI(日英産学連携プログラム)	英日の加盟大学等	異文化理解、アント レプレナーシップ等	年2回程度・時期未定	B M D プログラムによる	コミュニケーションが 円滑に取れる英語力
	ASEAN+3UNet教育フォーラム・ スピーチコンテスト	ASEAN各国の 大学等	英語スピーチ力・ 異文化交流	年1回・時期未定	B	コミュニケーションが 円滑に取れる英語力
	HeKKSaGOn(日独6大学コンソーシアム)	日独の加盟大学等	異文化交流	年1回・時期未定	B M D プログラムによる	コミュニケーションが 円滑に取れる英語力
	京都大学体験型海外渡航支援制度 ～鼎会プログラム「おもろチャレンジ」～	海外	研究課外活動・ 奉仕活動支援	18年7月～19年2月に出発 する約3週間以上の活動	B M D	不問
	学生海外研究活動助成金	海外	研究活動支援	18年7月～19年2月に出発 する約2週間以上の活動	B 進学見込みの4回生以上 M D	不問

最新のプログラム一覧は、京都大学ホームページ>教育・学生支援>海外留学を希望する京大生へご覧ください。



B 学部 M 修士 D 博士



交換留学について、もっと知ろう

学生交流協定に基づく留学

京都大学が海外の大学と締結している大学間・部局間の学生交流協定に基づく、1学期以上、1年以内の留学を「交換留学」といいます。

留学中の授業料は京都大学に納め、派遣先での授業料は免除されます。留学先での在学期間も京都大学における修業年限に通算されるので、必要単位さえ修得すれば、留年せずに所定修業年限内で卒業・修了することが可能な学部・研究科もあります。また、協定校で修得した単位が京都大学での単位と認められる単位認定制度もあります。

ここでは大学間学生交流協定に基づく交換留学の流れを説明します。部局間学生交流協定に基づく留学手続きの詳細は、所属学部・研究科の教務担当掛に問い合わせてください。

学内選考について

交換留学生として協定校に出願するためには、まず学内選考に応募する必要があります。毎年、募集時期やそれぞれの大学への派遣可能人数が若干異なりますので、必ず募集要項を確認してください。募集要項・応募用紙の受け取り、応募書類の提出については所属学部・研究科の通知・指示に従ってください。学内選考の概要は次ページの通りです。

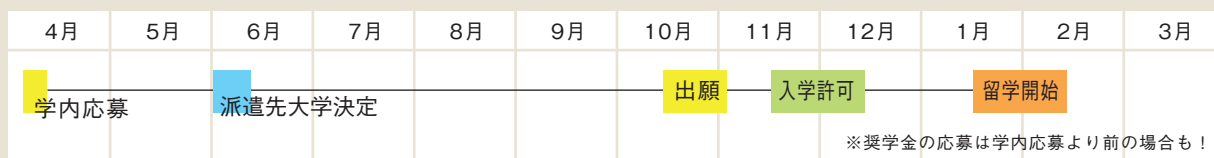


学内応募～留学開始までのスケジュール

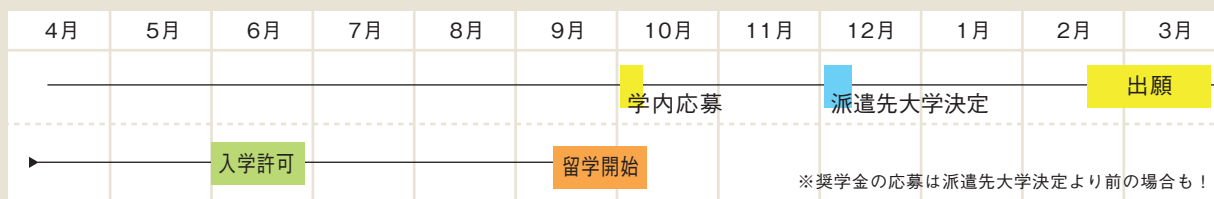
●交換留学1次募集・秋学期出発の場合



●交換留学1次募集・春学期出発の場合



●交換留学2次募集・秋学期出発の場合



語学スコア、奨学金応募の準備、ビザ、パスポート、住まい、航空券の手配などは別途各自で進めよう！

※下記は2019年出発募集内容です。2020年出発の募集要項は変更になる可能性があります。

【募集時期】

- 1次募集：2月末～4月末(次年の1～12月出発分)
2次募集：7月末～10月末(次年の7～12月出発分)
※1次募集で枠の余った協定校のみ募集

【応募資格】

- ① 本学の学部または大学院の正規課程に在籍する者。
- ② 留学予定期間が1学期以上1年以内の者。
- ③ 休学することなく留学する者で、部局長の推薦を受けた者。
- ④ 派遣先大学の応募資格を有する者。
- ⑤ 主に英語で講義される科目を受講する場合は、協定校が定める語学要件を満たしている者。但し、学内応募時点で語学要件を満たしていない場合においても、TOEFL iBT68 またはIELTS5.5以上のスコアを有する者は学内応募を認める(テキサス大学オースティン校のみ語学要件の達成が必須)
- ⑥ 主に英語以外で講義される科目を受講する場合は、その語学力証明書を提出できる者。

※本学の授業料は納め、留学先での授業料は徴収されません。

【派遣先大学及び人数枠】

- 「大学間学生交流協定一覧」のとおり
※募集ごとに派遣大学、派遣人数が変わるので、その都度募集要項を確認してください。
※希望大学は第2希望まで挙げるができます。

【学内応募書類】

《アップロード書類》

- ① 顔写真

《提出書類》

- ② 参加申込書(オンライン申請時に出力した用紙)
- ③ 学科・専攻等の長または指導教員の推薦書
- ④ 学業成績証明書
- ⑤ 志望動機書
- ⑥ 語学力の証明書(留学先の応募条件である語学)
- ⑦ 交換留学申請書類チェックシート

交換留学に関する情報は、下記京大ウェブサイトにも掲載されています。最新の応募要項等をダウンロードすることもできます。

 [京都大学ホーム](http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/international/) > 国際交流・留学支援 >

留学を希望する京大生へ > 3ヶ月～1年のプログラム > 交換留学

[www.kyoto-u.ac.jp/ja/international/](http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/international/student_3/program1/exchange/index.html)

[student_3/program1/exchange/index.html](http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/international/student_3/program1/exchange/index.html)



●協定校への出願可否等の決定

応募書類・面接により学内で選考を行い、各応募者の出願の可否、出願先等を決定して所属部局長に通知します。なお、

最終的な留学の可否は協定校が決定するため、学内選考で許可されても必ずしも留学できるとは限りません。

出願から帰国まで P05～

●派遣先大学への出願

学内選考により推薦が決定した学生には、国際教育交流課の交換留学担当者からメールで出願案内を送ります。大学によって出願に必要な書類や提出期限が異なりますので、指示に従って必要書類を用意してください。住まいは、交換留学生用に寮を確保してくれている場合とそうでない場合があります。出願時に申し込むところ、入学許可がおりてから申し込むところ、自力で探さなければならないところなど、さまざまです。

●入学許可・渡航準備

結果通知は派遣先大学によって異なりますが、申請から大体1カ月～3カ月後になります。その間にすべきことは、できる限り渡航先の情報を集めておくことです。ビザは国によって事情が異なりますので早めに情報を収集して動きましょう。入学許可が届いたらすぐに、ビザ申請と航空券の手配をしましょう。

●学内の留学前手続き

交換留学決定者には、留学のススメ「海外渡航安全説明会」に参加すること、渡航前健康調査票、交換留学渡航に際する誓約書を提出すること、海外旅行保険情報を含む渡航情報を提出することを義務づけています。海外渡航届をはじめ、所属学部・研究科で必要な手続きについても、教務担当掛に確認の上、すべて済ませてから渡航するようにしてください。

●留学後の報告

帰国後、所定の報告書、派遣先大学発行の成績証明書、渡航後健康調査票を国際教育交流課に提出してください。特に皆さんの留学経験談は、交換留学を考える後輩にとって大変貴重な資料です。掲載許可をいただいた報告書は、留学生ラウンジ「きずな」で閲覧してもらうようにしています。

問い合わせ先

交換留学に関する問い合わせは、国際教育交流課・交換留学担当者まで。

 ryuga-exchange@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp

※推薦が決まった段階で、過去の交換留学経験者、現在留学中の学生、自分と同時期に同じ協定校へ留学予定の学生などと情報交換したい人もいます。紹介を希望する場合は、交換留学担当者に相談してください。

交換留学のさまざまな疑問に答えます！

交換留学のQ&A



Q. 現在持っている英語のスコアが、派遣希望大学の要求点数に足りていないのですが…

A.主に英語で講義される科目を受講する場合、学内選考では最低TOEFL iBT68以上、IELTS5.5以上のスコアを取得していることを必須条件としていますが、派遣先大学の出願締切3ヵ月前までには必ず必要スコアを満たしているようにしてください。

Q. 就職活動や卒業に影響しますか？

A.まず就職活動のスケジュールについて調べてみましょう。注意を要するのは、帰国時期が一般的な就職活動時期とずれる場合です。帰国時期によっては企業の採用時期が終わってしまっているかもしれませんが、採用活動に柔軟な姿勢を取っているところもあるので、諦めずコンタクトをしてみましょう。また、留学のために1年留年することになったとしても、そのこと自体が就職に不利になることはありません。海外で開催される就職フェアに留学中に参加することもできます。

Q. 交換留学を対象とした奨学金はありますか？

A.日本学生支援機構(JASSO)の海外留学支援制度(協定派遣)では、月額6~10万円支給されます。京都大学から申請し、支援・助成が決定した場合、交換留学が決定した学生のなかから選考されます。その他にも財団などの奨学金に応募することができますので積極的に応募しましょう。

留学にかかる奨学金の受給予定がない学生を対象に、京都大学から渡航費の一部を助成する制度もあります。

Q. 語学力・学力はどのくらい必要ですか？

A.留学生生活を円滑に過ごすための必要最低限の語学力、つまり、日常生活で読む・聞く・話す・書くことができ、授業の聴講や研究指導を受けることのできる程度の力は渡航前から必要です。留学すれば自然と語学力が高まるというものでは決してありません。1年生の時から十分な準備をしましょう。

Q. 交換留学の準備にはどのくらいの期間がかかりますか？

A.交換留学では、基本的に本学での専攻に関連した科目を履修、または研究指導を受けますので、応募者は、自分の専攻領域に合ったプログラムや履修したい講義を開講する協定校を事前に調べ、学内選考に応募する必要があります。そのため、通常1年半以上の準備期間が必要です。

Q. 留年する必要がありますか？

A.これまでの本学での実績をみると、学部生では留年するケースとしないケースがほぼ半々となっています。大学院生の場合には、留年しないケースが多くなっています。留学時期や所属学部・研究科のカリキュラム、個人の履修状況によりさまざまなケースがありますので、所属学部・研究科の教務担当掛、指導教員等と相談して計画を立ててください。

交換留学制度に限らず、大学を休学して留学する場合は、卒業が遅れることになります。

Q. どのような科目を履修することができますか？

A.交換留学生は、その大学が開講している授業の大半を受講できますが、医学・薬学・法律・経営など一部専門科目は交換留学生には開講していないこともあります。また、本学での専攻に関連しない科目は受講できない場合があります。協定校のウェブサイトなどで確認しておきましょう。

留学経験者体験談 (先輩たちの声)

交換留学

目標をしっかりと持って留学を

法学部3年 瀧川 雄大

DATA

【留学先】シドニー大学(オーストラリア)

【留学期間】2017年2月20日～11月4日

●日本で学べないことを現地で学ぶ

留学先では京都大学で学習できない科目を勉強しよう、と留学前から決めていました。そこで、法学部の僕は純粋な法律科目ではなく、日本ではあまり開講されていない法社会学と政治学系の科目をとりました。法社会学の授業では、日本で学習していたような個別の法律の知識ではなく、法律を応用することでどのように社会をよりよくしていくか、そもそも立法はどのような社会問題に対して有効なのか、といった応用的な内容を学習しました。また、政治学系においては、アジアや欧米とは一線を画したオーストラリアの先進的な政治システムや、最新のテクノロジーと政治制度の関係性など、日本にはない内容を学習しました。

また内容以外にも、日本以上に大学での学習に貪欲な現地の学生たちと切磋琢磨することでかなり密度の濃い学習ができました。日本ではほとんど読んだことのない学術論文を毎日朝から晩まで読みふけり、自らもその書式に倣った小論文を多数執筆することを求められる、過酷な環境での学習は間違いなく有意義でした。これまで京都大学で学習してきたことを土台にさらに視野を広げ、自身の専門性に新たな深みを与えるきっかけとなる1年間でした。

●自主的な情報収集が大切

はじめは手続き、準備ともにわからないことばかりでした。結果として、国際教育交流課や知り合いのオーストラリア人に協力してもらい、何とかできましたが、気づきは、情報は早めに集めて自分から動かなければならないということでした。ビザのこと、留学保険のこと、パスポートのこと、留学先で住む場所のこと、など留学前に準備しなければならないことはたくさん。しかし誰も助けてはくれません。自分で調べ、それでもわからないことは自分から国際教育交流課や留学経験者や身近な人に尋ねました。

●交流イベントを主催

寮では残念ながらあまり友達ができませんでした。留学先大学で2つのサークルに所属していたことから多くの友達ができました。オーストラリアの面白い点は、現地の大学に、留学生でないにもかかわらず多様なバックグラウンドを持つ人々がいたため日常が国際交流であったことです。また、留学生の受け入れ人数も多く、時に自分がどこに留学しているのかわからなくなるくらい国際色が豊かでした。

そんなシドニーでの大学外での生活の中心はイベントの主催でした。実はシドニーには日本人も多く住んでいます。また、アニメの影響か、日本語を学習したいオーストラリア人も多く住んでいました。私はこの二者をマッチングするための交流イベントを4か月間毎週開催してのべ250人以上を集め、多くのオーストラリア人の友人を作ると同時に日本を、日本語をシドニーに広めてき

ました。自ら立ち上げたそのイベントは今でもシドニーで引き継がれ定期的に開催されているようです。

●勉強量の多さに苦労

大学での勉強量が非常に多く、現地の学生ですらオーバーワークになっていました。ましてや英語が第一言語でない留学生にとっては不可能ともいえるタスクの量であったため、非常にしんどかったです。

●目標を絞って集中を

当初の目標は2つ。一つ、英語での会話力向上。そして二つ、今後の人生において大切にしていきたい軸の発見とそれにとまなう就職活動の方針の決定。ともに9か月間でないうる限り最大の成果をあげられたと思います。

これから留学する人へ。ぜひ留学の目標をしっかりと決めてから留学してください。目標は、集中し達成しやすいよう多くても2つほどにするといいと思います。留学生生活は人によって驚くほど違うものになります。目標があることでたくさんある選択肢から自分にあったものを選ぶことができます。



自身主催のイベントにて



エアーズロックにて

多くの学びと経験を得た留学

経済学部3年 三宅 正哲

DATA

【留学先】シンガポール国立大学(シンガポール)

【留学期間】2017年1月1日～5月7日

●海外の視点から見た日本

留学生活全体を通して、シンガポール国立大学というレベルの高い大学で勉強する学生、またそこに留学してきている世界各国の学生との交流は、とても私にとって刺激的となった。彼らは学問に対してとても真面目で、また大学における成績が今後の人生を大きく左右するため必死に勉強をしていた。例えば、日本の大学生でアルバイトをしている人は少なくないが、シンガポールではめったにおらず、勉強の時間をできる限り確保している。具体的な目標や夢を持っている人が多く、彼らとの会話を通して私の勉強に対するモチベーションが大きく向上した。

私はずっと日本で生まれ育ってきたため日本を客観的に見たことがなかった、というよりできなかった。世界各国の学生と会話する中で、日本がアジアだけではなく世界でどのような立ち位置で、どのように考えられているのかを理解する良いきっかけとなった。日本に対する批判的な意見を受けた時に抱いた複雑な気持ちは、初めての感情であったと同時に、自分にも日本人としてのアイデンティティが大きく存在することに気付かされた。

授業に関していえば、“Public Speaking and Critical Reasoning”という授業はとても印象的であった。この授業は、人前で上手にプレゼンテーションやスピーチを行い、またそれに対して客観的に的確な批判を行えるようになることを目指した科目であった。Lectureでは、発表の内容の質を上げる方法、聴衆を魅了する発表の仕方、また発表時に緊張をしない方法など、とてもユニークで実践的なためになることを学んだ。そしてたった5人だけで構成されたTutorialでは、全員がほとんど毎週のようにスピーチまたはプレゼンテーションを実際に行い、その発表に対して批判や改善点を教授と他生徒からもらいディスカッションをするという骨の折れる科目であった。発表のテーマを自分で決めて内容を工夫しながら構成していかなければならず、準備に多くの時間がかかった。発表を重ねていく毎に、自分の発表のどこが良くないのかが分かり、また人前で発表することに慣れていった。とても大変な科目であったが、有意義であった。

“Living In The Nuclear World”では、第二次世界大戦末にアメリカが日本に投下した原子力爆弾と、2011年に起きた東日本大震災による原子力発電所事故を軸に、原子力エネルギー問題について学んだ。私たちが原子力エネルギーを使う上で何を重視しなければならないのかについてよく理解することができた。世界各国で起こった原子力爆弾実験や原子力発電所に対する社会運動、原子力爆弾保有国がどのような経緯で保有に至ったのか歴史的観点から見ることもできた。最終レポートのテーマは、「なぜアメリカは日本に原子力爆弾を二度も落としたのか。また、なぜこの議論が今でも重要なのか」についてであり、世界で唯一の被爆国である日本目線からだけではなく、国際的な視点から考える良いきっかけとなった。



RVRC soccer club

“Chinese 1”では、中国語の基本を学んだ。シンガポール人口の約70%は中華系であり、多くのシンガポール人は英語だけでなく中国語を話すことができる。町では中国語も時折聞こえてきて、飲食店などでは簡単な中国語を実際に使う機会に恵まれた。このクラスを履修する生徒はほとんど留学生であり、様々な国の留学生と一緒に楽しく学ぶことができた。グループ課題の1つに、中国語で簡単な映画を作って発表するというユニークなものがあり、教授は授業を工夫して練っているという印象を受けた。

●学内イベントにも積極的に参加

Ridge View Residential College(RVRC)にはたくさんのクラブがあり、私はサッカーチームに参加し、学内大会にも出場した。

中間試験と期末試験の前にはそれぞれ休みが1週間ずつあり、私は友達とシンガポール内だけでなく、周辺国(インドネシア、マレーシア、タイ、カンボジア)を旅行した。

NUSにはたくさんのイベントが用意されていて、Local Language Exchangeというイベントでは私は日本語講師として世界各国の生徒に日本語や日本文化について教えた。

●シングリッシュに苦労

シングリッシュ(シンガポール訛りの英語)に慣れるのに時間がかかった。

シンガポールの天候は不安定で、突然スコールが来ることが多く、常夏で湿気が強い。しかし、室内はクーラーが効きすぎていてむしろ寒いということも。

●積極的な姿勢が大切

異国の地で、外国人に囲まれた初めての生活でとても楽しめたということ自体でも、私は成長できたと感じている。多くの友達にも恵まれてとても多くの新しいことを学び、経験することができた。留学をして良かったと言える。

英語に自信がないから周りの人に話しかけるのをためらってはいは友達もできないし、英語も上達しないし、留学生活が無意味なものになってしまうかもしれない。日本人が英語下手なのは当たり前。なぜなら日本人にとって日本語が母国語で英語は外国語であるから。今まで私たちの日常会話スピードで乱れた日本語について来られる何人の外国人に会ったことがあるか。どこでも言語の壁が少なからずあるのは普通のこと、それよりも重要になってくるのは人としての魅力である。よく笑顔で話しかけてくれて、面白くて優しい外国人を誰が拒むか。留学生活は終わりが決まっていざっと続くわけではないのだから、最初はストレスかもしれないが思い切って積極的に周りの人に話しかけて多くの友達を作ると、すぐに楽しくなるのと同時に多くの貴重な経験ができると思う。



Local Language Exchange 日本語・日本文化講師として

現地の言葉を話す重要性を実感

総合人間学部4年 舟橋 知生

DATA

【渡航先】ネパール

【渡航期間】2017年9月17日～10月17

2015年の震災から約2年半が経過したネパールの世界遺産都市バクタプルにて、建築物の外観意匠について、復興と伝統的な意匠の取入れに関する単独調査を行いました。また、山岳都市の集落形成過程についての合同調査に参加しました。調査は主に、構造調査、建築物の実測、ヒアリング、図面の作成などを行いました。

●都市部と山間農村部で人々の違いを経験

都市部のバクタプルと山間農村部のティニでは「外国人であるわたし」に対する態度が全くちがいで、住民の方々との打ち解け方も大きく違ったことが非常に印象的でした。バクタプルでは調査地図を持って歩いているだけでも人が興味津々で近寄ってきて、積極的にコミュニケーションを取ってくれましたが、ティニでは、我々のことを気にしながらもいつも遠巻きでみていると言った様子で、なかなか打ち解けることが出来ませんでした。ティニでは、到着して3日目にあった結婚式の宴会でのダンスに参加したこと、ネパール語で一言二言会話が出来るようになって

から急激に住民の方々との距離が縮まったように思います。ダンスはコミュニケーションであるということ、現地の言葉を話す重要性を改めて強く感じました。ヒन्दゥー教徒が大多数を占めるバクタプルとチベット仏教徒が大多数を占めるティニ、都市部と山間農村部、宗教も地理的環境も生活スタイルも全く異なる2つのまちで生活をし、居住環境の違いがこんなにもヒューマンリーの違いを生じさせるのかと非常に勉強になりました。

●海外で学術調査をするということ

1ヶ月間ネパールに滞在し、最も難しいと感じたことは馴染みの浅い地域で学術調査をする、ということです。単なる旅行であれば、面白いと思うこと、楽しいと思うことに目を向けてそれを好きになだけ楽しめれば良いですが、調査となると立ち入りたくない場所、気まずい状況、失敗等好ましくない状況に陥ることは殆ど避けられないと思います。特に馴染みが浅ければ浅いほど、自分の持っている知識と実状の違いから適切な判断が出来ず、トラブルを起こしやすくなると

思います。今回の経験を経て、自分の知識と実状の違いをどうカバーするか、ということをしるすことが出来たと



お祭りのティカをつけてもらう



調査風景



結婚式の宴会の様子

国際理解の深まりと異文化の受容

工学部3年 加藤 智大

短期プログラム

DATA

【渡航先】オーストラリア

【渡航期間】2017年2月18日～3月12日

●英語によるコミュニケーション力が向上

私がプログラムに参加した理由は3点ある。1つ目は、留学を通して英語でのコミュニケーション力を身につけたく、2つ目は、シドニーの風土・社会を自分の五感で体感してみたく、3つ目は、大学在学中に新たなことにチャレンジしてみたかったからだ。

まず、英語によるコミュニケーションはホストファミリーとの生活により大きく向上したように感じる。ファミリーはインドネシアからの移民の家庭であった。ファミリーには私と同じ年のOliverという息子がいて、彼は日本に非常に興味を持っていた。夕食のたびに日本の戦国武将の話や、日本の地理を紹介することを通して、英語で適切に伝えることを学んだ。またホストマザーとは、ホームステイのルールを確認し、大学での出来事を会話するなどしてコミュニケーションをとった。ホストファミリーとは、インドネシア・オーストラリア・日本の企業、交通網整備や経済の話を通し、異なる文化があることに驚いた。



非常に苦勞した。そして、地図を予めよく読み込んでシドニーの街を理解し、バスのドライバーに自分の降りたい場所を伝えて、そのバス停が来たら教えてもらう経験をした。一見、日本のバスが便利であり、シドニーのバスは圧倒的に不便ように感じた。けれど、3週間の現地の生活を通して、徐々にシドニーのバスはこういうものなのだと感じ、受け入れられるようになった。留学を通して国際理解が深まり、そして、異文化を少しは受け入れられるようになったと実感している。

●フィールドを海外へ

留学を通して、英語によるコミュニケーションや異なる文化など様々なことを学んだ。その上で、私は海外をフィールドとしたインフラ事業に携わり、社会貢献したいと考えている。その理由は、大都市シドニーでさえ鉄道網整備が進んでおらず渋滞が頻発していると感じたからだ。海外のインフラ整備という大きな目標に向かって、まずは、留学の授業・生活を通して得た英語学習のモチベーションを活かして、英語力をつけるため日々英語学習に励んでいきたい。そして、日本の土木事業の技術を活かして、世界の人々の生活を豊かにする手助けができればよいと思っている。



●こういうものなのだと受け入れる

続いて、国際理解について感じたことを示す。シドニーはバスが主要な公共交通であり、私も毎日利用した。しかし、シドニーのバス内では次のバス停の名前が告げられず、バスを降りる際には

大学間学生交流協定一覧

協定校は100校以上

京都大学では、海外の大学・研究機関と「大学間学術交流協定」と「大学間学生交流協定」を締結しています。

学生交流協定は、学生の交流(交換留学)について、「在籍する大学に授業料を納めることにより派遣先大学での授業料等が免除されること」「協定校で修得した単位の一部を在籍する大学で修得したものとして認める単位互換」などについての取り決めをしています。

また、大学同士で締結される大学間交流協定の他に、部局同士で締結される部局間学生交流協定があります。部局間学生交流協定による留学に関しては、所属学部・研究科の教務担当掛に問い合わせてください。

- 条件に変更が生じる可能性があるため、学内応募時の希望留学先選択は、実際の募集要項を参照してください。
- 必要語学の点数は、同じ大学でも学部によって異なる場合があります。また、最新情報について必ず協定校のウェブサイトなどで確認してください。
- 履修登録、寮の確保等の観点から、可能な限り派遣大学の学年暦に沿った留学をする方が望ましいです。
- 医学、薬学、法律、経営など専門家育成の大学院や学部は、交換留学対象となっていないところが多いので確認してください。

※ 必要語学に書かれているA~CはCEFR(ヨーロッパ言語共通参照枠)レベルを指します

※ 英国へ6カ月以上の留学を行うための学生ビザ(Tier4)取得条件はIELTS各部5.5(※2018/2/26付)

大学間学生交流協定一覧

国・地域	協定校名	派遣人数	学年暦	必要語学	講義言語	その他
アジア						
ブルネイ	ブルネイ・ダルサラーム大学 Universiti Brunei Darussalam	2	8月-12月 1月-5月	IELTS6.0	英語・マレー語(一部)	院生不可
中国	復旦大学 Fudan University	2	9月-1月 2月-6月	HSK6級220もしくは IELTS6.5(各部6.0)/iBT80	中国語・英語(一部)	中国語語学コースは必要語学なし
	香港科技大学 The Hong Kong University of Science and Technology	2	9月-12月 2月-5月	IELTS6.0/iBT79 ※協定校へのスコア提出不要	英語・中国語(一部)	出発時学部3年生以上、院生不可
	香港大学 The University of Hong Kong	2	9月-12月 1月-6月	IELTS6.5/iBT93、 法はIELTS7.0(各部6.5)/iBT97	英語・中国語(一部)	院生は研究と学部科目履修のみ可
	香港中文大学 The Chinese University of Hong Kong	2	9月-12月 1月-5月	IELTS6.0/iBT71、法は IELTS7.5/iBT100	英語	院生不可
	香港理工大学 The Hong Kong Polytechnic University	2	9月-12月 1月-5月	IELTS6.0/iBT80 ※協定校へのスコア提出不要	英語・中国語(一部)	学部コースのみ履修可、院生の受入はケースバイケース
	南京大学 Nanjing University	2	9月-1月 2月-7月	中国語による講義履修者 HSK5級	中国語・英語(一部)	中国籍の学生不可、中国語語学コースは必要語学なし
	北京大学 Peking University	5	9月-1月 2月-6月	中国語による講義履修者 HSK6級	中国語・英語(一部)	中国籍の学生不可、45歳以上不可、中国語語学コースは必要語学なし
	清華大学 Tsinghua University	2	9月-1月 2月-6月	中国語による講義履修者 HSK5級	中国語・英語(一部)	

国・地域	協定校名	派遣人数	学年暦	必要語学	講義言語	その他
中国	武漢大学 Wuhan University	2	9月-1月 2月-6月	文:HSK6級 理:HSK3級	中国語	
	浙江大学 Zhejiang University	2	9月-1月 2月-6月	中国語で講義が 受けられるレベル ※協定校へのスコア提出不要	中国語・ 英語(一部)	中国籍の学生でない方が 望ましい
	上海交通大学 Shanghai Jiao Tong University	2	9月-1月 2月-7月	HSK6級	中国語	
	西安交通大学 Xi'an Jiaotong University	2	9月-1月 2月-7月	文:HSK6級 理:HSK3級	中国語	
	南開大学 Nankai University	2	9月-1月 2月-7月	中国語による講義履修者 HSK5級	中国語・ 英語(一部)	中国籍の学生不可、 年齢制限あり
インド	バラナシ・ヒन्दゥー大学 Banaras Hindu University	5	7月-12月 1月-5月	英語	英語	
	インド工科大学グワハチ校 Indian Institute of Technology Guwahati (IITG)	2	7月-12月 1月-5月	英語で講義が 受けられるレベル	英語	
インドネシア	インドネシア大学 University of Indonesia	2	9月-1月 2月-6月	IELTS6.0/iBT79	インドネシア語・ 英語	
	バンドン工科大学 Institut Teknologi Bandung	2	8月-12月 1月-5月	IETLSかiBTスコア提出	英語	
	ガジャマダ大学 Gadjah Mada University	2	9月-1月 2月-7月	IELTS5.5	インドネシア語・ 英語	
大韓民国	高麗大学校 Korea University	2	3月-6月 9月-12月	韓国語・英語	韓国語・英語	
	慶北大学校 Kyungpook National University	3	3月-6月 9月-12月	韓国語・英語 ※協定校へのスコア提出不要	韓国語・英語	
	浦項工科大学 Pohang University of Science and Technology	2	3月-6月 9月-12月	IELTS6.0/iBT79	韓国語・英語	
	ソウル大学校 Seoul National University	3	3月-6月 9月-12月	IELTS6.0/iBT88 もしくはKLPT・TOPIC5級 が望ましい	韓国語・英語	
	延世大学校 Yonsei University	2	3月-6月 9月-12月	IELTS6.5/ iBT79 もしくはKLAT4級	韓国語・英語	
	KAIST(韓国科学技術院) Korea Advanced Institute of Science and Technology	2	2月-6月 8月-12月	iBT80	韓国語・英語	
マレーシア	マラヤ大学 University of Malaya	2	9月-1月 2月-7月	英語(専攻により異なる)	英語・ マレー語(一部)	
	マレーシア工科大学 University of Technology, Malaysia	2	9月-2月 2月-8月	英語	英語	
フィリピン	フィリピン大学 University of the Philippines	2	8月-12月 1月-5月	IELTS6.0/iBT61	英語・フィリ ピン語(一部)	
シンガポール	シンガポール国立大学 National University of Singapore	3	8月-12月 1月-5月	法はIELTS6.5/iBT100 ※法以外は協定校への スコア提出不要	英語	院生不可
	南洋理工科大学 Nanyang Technological University	3	8月-12月 1月-5月	IELTS6.0/iBT90 ※協定校へのスコア提出不要	英語	シンガポール国籍の 学生不可
台湾	国立台湾大学 National Taiwan University	4	9月-1月 2月-6月	英語・中国語B1 ※協定校へのスコア提出不要	中国語・英語	中国籍の学生は1学期間の 留学のみ、台湾国籍のみ 所持する学生不可、 中国語語学コースあり
	国立清華大学 National Tsing Hua University	2	9月-1月 2月-6月	中国語・英語	中国語・英語 (一部)	中国籍・台湾国籍の 学生不可
タイ	チュラロンコン大学 Chulalongkorn University	2	8月-12月 1月-5月	タイ語またはIELTS6.0/ iBT79	タイ語・英語	
	カセサート大学 Kasetsart University	2	8月-12月 1月-5月	IELTS5.5 (専攻により異なる)	タイ語・英語	

国・地域	協定校名	派遣人数	学年暦	必要語学	講義言語	その他
タイ	タマサート大学 Thammasat University	2	8月-12月 1月-5月	IELTS5.0-7.0/iBT59-85 (専攻により異なる)	タイ語・英語	
	チェンマイ大学 Chiang Mai University	2	8月-12月 1月-5月	IELTS5.5	タイ語・英語	
ベトナム	ベトナム国家大学ハノイ校 Vietnam National University, Hanoi	5	8月-12月 1月-6月	IELTS5.5または ベトナム語B-Cレベル	ベトナム語・ 英語	
	フエ大学 Hue University	2	9月-1月 1月-5月	IELTS5.5-6.0/iBT70-79 またはベトナム語	ベトナム語・ 英語	
	ダナン大学 University of Danang	2	9月-1月 1月-5月	英語またはベトナム語	ベトナム語・ 英語	
中東						
イスラエル	テルアビブ大学 Tel Aviv University	2	10月-2月 3月-7月	IELTS6.5/iBT89	ヘブライ語・ 英語	
トルコ	コッチ大学 Koç University	2	9月-1月 1月-6月	IELTS6.5/iBT80	英語	
オセアニア						
オーストラリア	メルボルン大学 University of Melbourne	3	2月-7月 7月-12月	学部生:IELTS6.5(各部6.0)/ iBT79(R・L13、S18、W21) 院生:IELTS6.5-7.0/iBT79- 102(専攻により異なる)	英語	IELTS7.0/iBT94以下は 入学時に診断テスト要
	ニューサウスウェールズ大学 The University of New South Wales	2	2月-6月 7月-11月	学部生:IELTS6.5(各部6.0)/ iBT90(W23、その他22) 院生:専攻により異なる	英語	
	クイーンズランド大学 The University of Queensland	2	2月-6月 7月-11月	IELTS6.5/iBT87	英語	1枠は経済学研究科・ 経済学部学生優先とする
	シドニー大学 The University of Sydney	10	3月-6月 7月-11月	IELTS6.5(各部6.0)/iBT85 (W19、その他17)	英語	
	オーストラリア国立大学 The Australian National University	2	2月-6月 7月-11月	IELTS6.5(各部6.0)/iBT80 (R・W20、S・L18) (専攻により異なる)	英語	
ニュージーランド	オークランド大学 The University of Auckland	2	3月-7月 7月-11月	IELTS6.0(各部5.5)/ iBT80(W21)	英語	
	オタゴ大学 University of Otago	3	2月-6月 7月-11月	IELTS6.0(各部6.0)/iBT80 (W20)(専攻により異なる)	英語	
欧州						
オーストリア	ウィーン大学 Universität Wien	2	10月-1月 3月-6月	ドイツ語・英語	ドイツ語・英語	
ベルギー	ルーバン・カトリック大学 Université Catholique de Louvain	2	9月-12月 2月-5月	フランス語・英語	フランス語・ 英語	協定が締結されているのは Louvain School of Management
フィンランド	ヘルシンキ大学 The University of Helsinki	2	8月-12月 1月-5月	IELTS6.0/iBT79	スウェーデン語・ フィンランド語・英語	1年間の留学は8月開始のみ
フランス	グルノーブル大学連合 Communauté Université Grenoble Alpes 以下5大学					
	グルノーブル・アルプ大学 Université Grenoble Alpes	5	9月-12月 1月-5月	フランス語B2 ※協定校へのスコア提出不要	フランス語・ 英語	
	グルノーブル理工科大学 Grenoble Institute of Technology		9月-12月 1月-7月		フランス語・ 英語	
	グルノーブル政治学院 Sciences Po Grenoble		9月-12月 1月-5月		フランス語・ 英語	
	サヴォワ大学 Université Savoie Mont Blanc		9月-12月 1月-7月		フランス語・ 英語	

国・地域	協定校名	派遣人数	学年暦	必要語学	講義言語	その他
フランス	グルノーブル国立建築大学 Ecole Nationale Supérieure d'Architecture de Grenoble		9月-12月 1月-6月		フランス語・英語	
	ストラスブール大学 Université de Strasbourg	5	9月-12月 1月-6月	フランス語B1 (B2が好ましい)	フランス語	1年間の留学は9月開始のみ
	エコール・ノルマル・シュペリール Ecole Normale Supérieure	1	9月-2月 2月-6月	文:フランス語 理:英語可	フランス語・英語	
	パリ政治学院 Sciences Po	2	9月-12月 1月-5月	学部生:フランス語B2または IELTS6.0/iBT87 院生:フランス語C1または IELTS6.5/iBT100	フランス語・英語	出発時学部3年生以上
	パリ第7大学 Université Paris Diderot - Paris 7	2	9月-12月 1月-6月	DELFB2、DALFC1 (専攻により異なる)	フランス語・英語(一部)	
	ボルドー大学 Université de Bordeaux	2	9月-1月 2月-6月	フランス語もしくは英語B1 (B2が望ましい)	フランス語・英語	1年間の留学は 9月開始が望ましい
	パリ国立高等鉱業学校 Mines Paris TECH	2	10月-1月 2月-6月	フランス語	フランス語	出発時学部4年生以上
	フランス国立東洋言語文化研究所 Institut National des Langues et Civilisations Orientales	2	9月-1月 1月-5月	DELFB1	フランス語	1年間の留学は9月開始のみ
ドイツ	ベルリン自由大学 Freie Universität Berlin	2	10月-3月 4月-9月	ドイツ語B1-B2が好ましい (専攻により異なる) ※協定校へのスコア提出不要	ドイツ語・英語	
	フンボルト大学 Humboldt-Universität zu Berlin	2	10月-2月 4月-7月	ドイツ語B2-C1もしくは IELTS6.0/iBT80	ドイツ語・英語	
	ミュンヘン大学 Ludwig-Maximilians-Universität München	2	10月-3月 4月-9月	ドイツ語もしくは英語B2 (専攻により異なる)	ドイツ語・英語	
	ハイデルベルク大学 Ruprecht-Karls-Universität Heidelberg	5	10月-3月 4月-9月	ドイツ語・英語B2が望ましい	ドイツ語・英語	
	ミュンヘン工科大学 Technische Universität München	3	10月-3月 4月-9月	ドイツ語・英語B1-B2 (専攻により異なる)	ドイツ語・英語	博士課程不可、経営管理教育 部生は部局間学生交流協定 の方に応募すること
	ボン大学 Universität Bonn	3	10月-3月 4月-9月	ドイツ語A1(必須)、英語	ドイツ語・英語	
	ゲッティンゲン大学 University of Göttingen	2	10月-2月 4月-7月	ドイツ語・英語B2が望ましい	ドイツ語・英語	
	カールスルーエ工科大学 Karlsruhe Institute of Technology	3	10月-2月 4月-7月	ドイツ語A2・英語	ドイツ語・英語	
	アーヘン工科大学 RWTH Aachen University	2	10月-3月 4月-9月	ドイツ語B1もしくは IELTS6.0/iBT80	ドイツ語・英語	出発時学部3年生以上
	ベルリン工科大学 Technische Universität Berlin	2	10月-3月 4月-9月	ドイツ語もしくは英語B2	ドイツ語・英語	科目受講と並行して企業での 実習をする者優先。詳細: www.jgp.kyoto-u.ac.jp/iea/ study-abroad/program
ケルン大学 University of Cologne	2	10月-2月 4月-7月	ドイツ語もしくは英語B2	ドイツ語・英語		
	ハンブルグ大学 University of Hamburg	2	10月-4月 4月-9月	ドイツ語B1 (院生は授業によって 英語B2も要)	ドイツ語・英語	院生のみ一部英語で 行われる講義あり
アイスランド	アイスランド大学 University of Iceland	2	8月-12月 1月-5月	IELTS6.5/iBT79	アイスランド語・英語	1年間の留学は8月開始のみ
アイルランド	アイルランド国立大学ダブリン校 University College Dublin, UCD National University of Ireland	2	9月-12月 1月-5月	IELTS6.5/iBT90	英語	
	ダブリン大学トリニティ・カレッジ University of Dublin, Trinity College Dublin	2	9月-12月 1月-5月	IELTS6.5(各部6.0)/iBT90 (W21)(専攻により異なる)	英語	出発時3年生以上、1年間の 留学は9月開始のみ

国・地域	協定校名	派遣人数	学年暦	必要語学	講義言語	その他
イタリア	ミラノ工科大学 Politecnico di Milano	3	10月-1月 3月-6月	イタリア語B2・英語B2が望ましい	イタリア語・英語	1年間の留学は10月開始のみ、建築・工学・デザイン各1名ずつ(デザインは主にイタリア語)、博士課程不可
	ヴェネツィア大学 Università Ca' Foscari Venezia	2	9月-1月 1月-6月	イタリア語もしくは英語B2	イタリア語・英語	博士課程不可
オランダ	ライデン大学 Leiden University	2	9月-2月 2月-7月	IELTS6.5/iBT90	オランダ語・英語	出発時学部3年生以上
	ユトレヒト大学 Utrecht University	3	9月-1月 2月-6月	オランダ語または 学部生:IELTS6.5(W5.5)/ iBT83 院生:IELTS6.5(W6.0)/ iBT93 ※協定校へのスコア提出不要	オランダ語・英語	
	フローニンゲン大学 University of Groningen	2	9月-1月 2月-7月	IELTS6.5	オランダ語・英語	1年間の留学は9月開始のみ
ノルウェー	ノルウェー科学技術大学 Norwegian University of Science and Technology	2	8月-12月 1月-6月	IELTS6.5/iBT90	ノルウェー語・英語	建築・工学専攻は 出発時学部4年生以上
スペイン	バルセロナ大学 Universidad de Barcelona	2	9月-1月 2月-5月	スペイン語B1 (DELE・ CELU B1)・カタルーニャ 語B1・英語B2 (IELTS5.5/ iBT80) (専攻により異なる)	スペイン語・ カタルーニャ語・ 英語	1年間の留学は9月開始のみ
	バルセロナ自治大学 Universitat Autònoma de Barcelona	2	9月-2月 2月-6月	B1-B2が望ましい	カタルーニャ語・ スペイン語・英語	1年間の留学は9月開始のみ
スウェーデン	スウェーデン王立工科大学 KTH Royal Institute of Technology	2	8月-1月 1月-6月	スウェーデン語・英語	スウェーデン語・ 英語	出発時学部3年生以上、 建築専攻不可
	ストックホルム大学 Stockholm University	4	8月-1月 1月-6月	IELTS6.0(各部5.5)/iBT79	スウェーデン語・ 英語	
	ウプサラ大学 Uppsala University	2	9月-1月 1月-6月	スウェーデン語 または英語B2 ※協定校へのスコア提出不要	スウェーデン語・ 英語	
スイス	ローザンヌ大学 University of Lausanne	2	9月-1月 2月-6月	フランス語もしくは英語B2	フランス語・ 英語	
	チューリッヒ大学 University of Zurich	2	9月-12月 2月-6月	ドイツ語C1または IELTS6.5/iBT90	ドイツ語・英語	学部コースの英語講義は 一部のみ
	スイス連邦工科大学ローザンヌ校 École Polytechnique Fédérale de Lausanne	3	9月-1月 2月-7月	フランス語・英語B2が 望ましい ※協定校へのスコア提出不要	フランス語・ 英語	1年間の留学は9月開始のみ
ルクセンブルク	ルクセンブルク大学 University of Luxembourg	2	9月-2月 2月-7月	B2(専攻により異なる)	フランス語・ ドイツ語・英語	1年間の留学は9月開始のみ
ポーランド	ヤギェウォ大学 Jagiellonian University	2	10月-2月 2月-9月	IELTS5.5(各部5.5)	ポーランド語・ 英語	1年間の留学は10月開始のみ
ハンガリー	エトヴェシュ・ロラード大学 Eötvös Loránd University	2	9月-2月 2月-7月	英語B2(専攻により異なる) ※協定校へのスコア提出不要	英語・ ハンガリー語	
英国	マンチェスター大学 The University of Manchester	3	9月-1月 1月-6月	IELTS6.0(各部5.5) (専攻により異なる)	英語	院生不可 ※2020年まで派遣募集なし
	シェフィールド大学 The University of Sheffield	2	9月-2月 2月-6月	IELTS6.0(各部5.5) (専攻により異なる)	英語	院生は受け入れない
	バーミンガム大学 University of Birmingham	2	9月-12月 1月-6月	IELTS6.5(各部6.0)/iBT88 (R・W21、L20、S22) (専攻により異なる)	英語	院生不可
	ニューキャッスル大学 Newcastle University	2	9月-1月 1月-6月	IELTS6.5/iBT90	英語	1年間の留学は9月開始のみ、 院生不可、 建築・法学専攻不可

国・地域	協定校名	派遣人数	学年暦	必要語学	講義言語	その他
英国	エジンバラ大学 The University of Edinburgh	2	9月-12月 1月-5月	IELTS6.5(各部5.5) /iBT92(各部20) (専攻により異なる)	英語	1年間の留学は9月開始のみ、 学部コースのみ履修可、 出発時学部3年生以上
	ブリストル大学 University of Bristol	2	9月-1月 1月-6月	IELTS各部6.5/iBT92 (W23)(専攻により異なる)	英語	院生は学部コースのみ履修可、 出発時学部2年生以上だが 3年生以上が望ましい
	サウサンプトン大学 University of Southampton	2	9月-1月 1月-6月	IELTS6.5 (専攻により異なる)	英語	1年間の留学は9月開始のみ
	キングス・カレッジ・ロンドン King's College London	3	9月-12月 1月-3月 4月-6月	IELTS6.5(各部6.0)-7.5 (各部7.0)/iBT100(W25、 他23)(専攻により異なる)	英語	派遣は9月-12月・1月-6月・ 9月-6月のみ、博士課程は 修士コースのみ履修可
	グラスゴー大学 University of Glasgow	2	9月-12月 1月-5月	IELTS6.0(各部5.5)/iBT80 (R18、L・W17、S20)	英語	
	サセックス大学 University of Sussex	2	9月-12月 1月-5月	IELTS6.5(各部6.0)/iBT88 (L20、R19、S21、W23)	英語	
	リーズ大学 University of Leeds	2	9月-12月 1月-5月	IELTS6.0(各部5.5)/iBT87 (L・R20、S・W21) (専攻により異なる)	英語	
	エクセター大学 University of Exeter	3	9月-1月 1月-6月	IELTS6.5(W6.0、その他 5.5)/iBT90(W・L21、R22、 S23)(専攻により異なる)	英語	
北米						
カナダ	ケベック州大学学長校長協議会 Bureau de coopération interuniversitaire (BCI) 以下11大学					
	ビショップス大学 Université Bishop's	5	9月-12月 1月-4月	英語	英語	9月開始のみ
	ラヴァル大学 Université Laval		9月-12月 1月-4月	フランス語B1程度	フランス語	9月開始のみ
	モントリオール理工科大学 Polytechnique Montréal		9月-12月 1月-4月	フランス語B1程度	フランス語	
	シュルブルック大学 Université de Sherbrooke		9月-12月 1月-4月	フランス語B1程度	フランス語	9月開始のみ
	ケベック大学 モントリオール校 Université du Québec à Montréal		9月-12月 1月-4月	フランス語B1程度	フランス語	9月開始のみ
	ケベック大学 リムスキー校 Université du Québec à Rimouski		9月-12月 1月-4月	フランス語B1程度	フランス語	
	ケベック大学 トロワ・リヴィエール校 Université du Québec à Trois-Rivières		9月-12月 1月-4月	フランス語B1程度	フランス語	
	ケベック大学 アビチビ・テミスカミング校 Université du Québec en Abitibi-Témiscamingue		9月-12月 1月-4月	フランス語B1程度	フランス語	
	ケベック大学 ウタウエ校 Université du Québec en Outaouais		9月-12月 1月-4月	フランス語B1程度	フランス語	9月開始のみ
	ケベック大学 州立行政学院 École Nationale d'Administration Publique		9月-12月 1月-4月	フランス語B1程度	フランス語	
	ケベック大学 高等工科大学 École de Technologie Supérieure		9月-12月 1月-4月	フランス語B1程度	フランス語	
トロント大学 University of Toronto	3	9月-12月 1月-4月	学部生:IELTS6.5(各部6.0) /iBT89(W19) (専攻により異なる) 院生:IELTS7.0/iBT93 (W・S22)	英語	9月開始のみ、 学部生は法学専攻不可	

国・地域	協定校名	派遣人数	学年暦	必要語学	講義言語	その他
カナダ	ウォータールー大学 University of Waterloo	6	9月-12月 1月-4月 5月-8月	学部生:IELTS6.5(W・S6.5、 R・L6.0) / iBT90(W・S25) 院生:専攻により異なる	英語	派遣は2学期間まで
	マギル大学 McGill University	3	9月-12月 1月-4月	IELTS6.5(各部6.0) / iBT90(各部21) (専攻により異なる)	英語	1年間の留学は9月開始のみ、 院生不可
	コンコルディア大学 Concordia University	2	9月-12月 1月-4月	IELTS7.0/iBT90 (専攻により異なる)	英語	9月開始のみ
	ブリティッシュコロンビア大学 The University of British Columbia	2	9月-12月 1月-5月	IELTS6.5(各部6.0) / iBT90 (R・L22、W・S21)	英語	
アメリカ合衆国	ハワイ大学マノアキャンパス University of Hawaii at Manoa	2	8月-12月 1月-5月	IELTS6.0/iBT68 (IELTS6.5/iBT80が望ましい)	英語	IELTS7.0/iBT100以下は 英語語学コース履修要、 出発時学部3年生以上
	ペンシルベニア大学 University of Pennsylvania	2	9月-12月 1月-5月	iBT100	英語	協定が締結されているのは College of Arts and Sciences(専攻によっては 受入不可)、院生不可
	ワシントン大学 University of Washington	4	9月-12月 1月-3月 3月-6月	学部生:IELTS7.0/iBT83 院生:iBT92 (専攻により異なる)	英語	学部生はCollege of Arts and Sciencesで受入れ
	ウィスコンシン大学マディソン University of Wisconsin-Madison	2	9月-12月 1月-5月	IELTS6.5/iBT95	英語	
	ノートルダム大学 The University of Notre Dame	2	8月-12月 1月-5月	IELTS7.0/iBT90	英語	院生不可
	テキサス大学オースティン校 The University of Texas at Austin	4	8月-12月 1月-5月	IELTS6.5/iBT79	英語	
中南米						
メキシコ	グアダラハラ大学 Universidad de Guadalajara	2	8月-12月 1月-6月	スペイン語A1	スペイン語	
ブラジル	サンパウロ大学 Universidade de São Paulo	2	2月-6月 8月-12月	ポルトガル語	ポルトガル語	

部局間学生交流協定一覧

*印のついた派遣人数は複数部局の合計派遣人数を指します。

国・地域	協定校名(部局名)	派遣人数
総合人間学部・人間・環境学研究科		
台湾	国立台湾大学(文學院、社会科学院)	*2
文学部・文学研究科		
中国	北京大学(歴史学部 博士後期課程)	2
フランス	パリ第8大学(「歴史、文学、社会学」学部)	2
ドイツ	ハイデルベルク大学異文化研究センター、COE「グローバルな文脈におけるアジアとヨーロッパ」	*5
スイス	ジュネーヴ大学(文学部)	2
台湾	国立台湾大学(文學院、社会科学院)	*2
法学部・法学研究科		
アメリカ合衆国	世界銀行法務部(大学院生のみ)	*4
英国	ケンブリッジ大学(アジア中東学部)/青井奨学会(大学院生のみ)	1
ベルギー	エネルギー憲章事務局	*2
経済学部・経済学研究科		
中国	中国人民大学(経済学院)	2
	北京大学(経済学院/光華管理学院)	2
インドネシア	ガジャマダ大学(経済ビジネス学部)	1
フィリピン	フィリピン大学ロスバニョス校	1
シンガポール	シンガポールマネージメント大学	2
台湾	国立政治大学(社会科学院)	2
	国立台湾大学(社会科学院)	1
タイ	タマサート大学(経済学部)	1
	タマサート大学(国際学部)	1
	チュラロンコーン大学(経済学部)	1
	チェンマイ大学(経済学部)	1
ベルギー	ルーヴェン・カトリック大学	2
ドイツ	ヨハン・ヴォルフガング・ゲーテ大学	3
	ハイデルベルク大学アジア・ヨーロッパ研究クラスター	*5
オランダ	ワーヘニンゲン大学	*4
スウェーデン	ヨンショーピング大学(国際ビジネススクール)	2

国・地域	協定校名(部局名)	派遣人数
韓国	慶北大学校(経商学部)	2
英国	グラスゴー大学(社会科学学系(カレッジ)、アダム・スミス・ビジネススクール)(院生のみ)	3
理学部・理学研究科		
中国	復旦大学(数理科学研究科)	3
	清華大学(理学部、理学研究科)	3
ドイツ・フランス・アメリカ合衆国・中国	GlobalMathNetwork: ボン大学(ハウスドルフ数学センター)・エコールノルマルシュペリエール(応用数学学科)・ニューヨーク大学(クーラント数理科学研究所)・北京大学(北京国際数学研究センター)※博士後期課程の学生のみ	若干名
医学部・医学研究科		
中国	復旦大学上海医学院	2
	華中科技大学 同済医学院	2
大韓民国	延世大学校医科大学	2
	ソウル大学校医科大学	2
シンガポール	シンガポール国立大学医学部	2
台湾	国立台湾大学医学院	2
	高雄医学大学医学院	2
タイ	マヒドン大学医学部シリラート病院	2
フランス	ボルドー大学、ボルドー大学病院	2
ドイツ	チュービンゲン大学	2
イタリア	分子腫瘍学財団研究所	2
アメリカ合衆国	ブラウン大学医学部	3
薬学部・薬学研究科		
台湾	台北医科大学	1
工学部・工学研究科		
中国	香港城市大学(理工学研究科)	2
	東南大学研究学院	3
大韓民国	韓国科学技術院(工学部・工学研究科)	*3
	慶熙大学校(工学部)	3
インドネシア	ブラウィジャヤ大学(工学部・工学研究科)	3

国・地域	協定校名(部局名)	派遣人数
インドネシア	ムハマディア大学ジョグジャカルタ校	3
台湾	国立成功大学(工学院)	3
ニュージーランド	ウェリントン・ヴィクトリア大学	3
フランス	グルノーブル理工科大学	*3
	レンヌ第一大学(物質構造物性部)	3
	レンヌ第一大学(物質高等部)	3
	レンヌ第一大学(ランニオン工業大学)	3
	国立パリ建築大学ラ・ヴィレット校	2
ドイツ	ハインリヒ・ハイネ大学(有機化学及び高分子化学研究所)	4
	ドルトムント工科大学(生物化学・化学工学部)	*3
	カイザースラウテルン大学	*3
	フライブルグ大学(工学部)	2
スウェーデン	リンシェーピン大学	*3
スイス	スイス連邦工科大学チューリッヒ校	*3
欧州	欧州原子力教育ネットワーク連合、フランス原子力科学技術機構、ルーマニア国立ブカレスト工科大学、ベルギー国立原子力研究センター	*20
タイ	アジア工科大学(工業技術研究科・環境資源開発研究科)	*3
エジプト	カイロアメリカン大学(理工学部・工学研究科)	3
農学部・農学研究科		
バングラデシュ	バングラデシュ農業大学	2
カンボジア	王立農業大学	2
	カンボジア工科大学	2
中国	昆明理工大学大学院	2
	南京農業大学	3
	東北林業大学	2
	上海海洋大学	2
	中国農業大学	2
	浙江大学(農学生命環境科学部)	2
	西北農林科技大学	2
	江南大学	2
	同済大学(土木工程学院)	2

国・地域	協定校名(部局名)	派遣人数
中国	瀋陽農業大学	2
	華南農業大学	2
	浙江工業大学(機械工学部、海洋学部)	2
	山東大学(泰山学堂、生物学院、環境科学・工学院、化学・化学工学院)	2
	華中農業大学	2
広西大学	2	
インド	インド工科大学カラグプール校	2
インドネシア	ブラヴィジャヤ大学(農学部、農業技術学部)	4
	ボゴール農業大学	2
	ガジャマダ大学(農業工学部・森林学部)	2
大韓民国	成均館大学(生命工学部)	2
	国立韓京大学(農学・生命科学研究科)	2
	国立慶尚大学(農学生命科学部)	2
	ソウル国立大学(農学・生命科学部)	2
マレーシア	ブトラ・マレーシア大学	2
ミャンマー	ミャンマー林業大学	*2
台湾	国立台湾大学(生物資源科学農学院)	2
	国立台湾大学(生命科学院)	2
	国立宜蘭大学(生物資源学院)	2
タイ	コンケン大学(農学部)	2
	キングモンクット工科大学トンブリ校(生物資源・技術学部)	2
	シルパコーン大学(工学・工業技術学部)	2
	チェンマイ大学(農学部)	3
ベトナム	チェンマイ大学(理学部)	3
	カセサート大学(農学部、カムベンセン校農学部、水産学部、森林学部、経済学部、農産学部)	2
	フエ大学	*5
フランス	カントー大学(環境・自然資源学院)	3
	ロレーヌ大学(理工学部)	*2
ドイツ	モンバリエ農業科学高等教育国際センター	2
ドイツ	ルール大学ボーフム校(土木環境工学部)	2
	ゲッティンゲン大学(農学部)	2

国・地域	協定校名(部局名)	派遣人数
イタリア	モリーゼ大学(農業・環境・食品科学部)	2
オランダ	ワーヘニンゲン大学(教育推進機構)	*4
スペイン	バレンシア工科大学	2
英国	ハーパーアダムス大学	2
カナダ	アルバータ大学(農業・生命・環境学部)	*2
アメリカ合衆国	フロリダ大学(食料・農業科学研究所(IFAS))	2
	イリノイ大学アーバナ・シャンペーン校(農学・消費者・環境学部)	2
	ワシントン州立大学(農業・人間・天然資源科学部)	2
	ハワイ大学マノア校(熱帯農業・人的資源学部)	5
	ケンタッキー大学(農業・食・環境学部)	2
ベルギー	ルーヴェン・カトリック大学	5
エネルギー科学研究科		
大韓民国	韓国科学技術院(工学研究科)	*3
フランス	グルノーブル工科大学	*3
タイ	エネルギー環境合同大学院大学(JGSEE)	2
ドイツ	ドルトムント工科大学(生物化学・化学工学部)	*3
	カイザースラウテルン大学	*3
スウェーデン	リンシェーピング大学	*3
スイス	スイス連邦工科大学チューリッヒ校	*3
欧州	欧州原子力教育ネットワーク連合、フランス原子力科学技術機構、ルーマニア国立ブカレスト工科大学、ベルギー国立原子力研究センター	*20
中国	浙江大学(能源工程学院)	2
アジア・アフリカ地域研究研究科		
タイ	チェンマイ大学	2
ミャンマー	ミャンマー林業大学	*2
ベトナム	フエ大学	*5
情報学研究科		
大韓民国	韓国科学技術院(工学研究科)	*3
デンマーク	コペンハーゲンIT大学	2
フィンランド	オウル大学(情報技術・電気工学部)	3
フランス	グルノーブル工科大学	*3

国・地域	協定校名(部局名)	派遣人数
スウェーデン	リンシェーピング大学	*3
スイス	スイス連邦工科大学チューリッヒ校	*3
エストニア	タリン工科大学	2
生命科学研究科		
台湾	国立台湾大学(生命科学院)	3
	国立台湾大学(生物資源及び農學院)	3
	国立台湾大学(医學院)	3
フランス	モンペリエ大学(ヒト遺伝学研究所、ゲノム機能研究所、生物構造学センター)	6
	パリ東大学(科学技術学部、科学技術研究所、工学分科)	6
	パリ第7大学(生命科学部)	6
地球環境学堂・学舎		
カンボジア	王立農業大学	5
インドネシア	ボゴール農業大学	5
	バンドン工科大学(生命理工学部)	2
	インドネシア大学(社会・政治科学部、経済経営学部)	3
タイ	マヒドン大学工学部	5
	アジア工科大学(工学技術研究科・環境資源開発研究科)	*3
ミャンマー	ミャンマー林業大学	*2
ベトナム	ダナン大学	5
	ハノイ理科大学	5
	フエ大学	*5
フランス	ロレーヌ大学(理工学部)	*2
ドイツ	カイザースラウテルン大学	*3
	ドルトムント工科大学(生物化学・化学工学部)	*3
カザフスタン	カザフ国立農業大学	2
スペイン	バレンシア工科大学	2
スイス	スイス連邦工科大学チューリッヒ校	*3
カナダ	アルバータ大学(農業・生命・環境学部)	*2
公共政策教育部		
アメリカ合衆国	世界銀行法務部	*4
ベルギー	エネルギー憲章事務局	*2

国・地域	協定校名(部局名)	派遣人数
経営管理教育部		
インド	インド経営大学院コルカタ(IIMC)	6
	インド経営大学院アーメダバード(IIMA)	3
	インド経営大学院バンガロール(IIMB)	2
	インド工科大学ボンベイ(IITB)	2
中国	北京大学光華管理学院	2
大韓民国	梨花女子大学(経営専門大学院)	4
	釜山国立大学(ビジネススクール)	4
	ソウル国立大学(ビジネススクール)	2
台湾	国立台湾大学(管理学院)	2
	国立政治大学(商学院)	2
タイ	チュラロンコン大学(ビジネススクール)	4
ベトナム	ハノイ交通通信大学	5

国・地域	協定校名(部局名)	派遣人数
トルコ	コッチ大学(管理・経済大学院)	4
	イズミール経済大学(社会科学研究科)	4
ベルギー	ブリュッセル自由大学(ソルベイブリュッセル経済経営学院)	2
フランス	EMLyon大学(ビジネススクール)	4
ドイツ	ミュンヘン工科大学(ビジネススクール)	4
	ハンブルグ大学(ビジネススクール)	4
	テュービンゲン大学	2
ポルトガル	リスボンノバ大学(経営経済大学院)	2
ルーマニア	ブカレスト経済大学	4
カナダ	ライアーソン大学(ビジネススクール)	4
シンガポール	シンガポール経営大学(リー・コンチャン・ビジネススクール)	2
アメリカ合衆国	南カロライナムーアビジネススクール	2



ダブル・ディグリー、ジョイント・ディグリー協定一覧

ダブル・ディグリー協定一覧

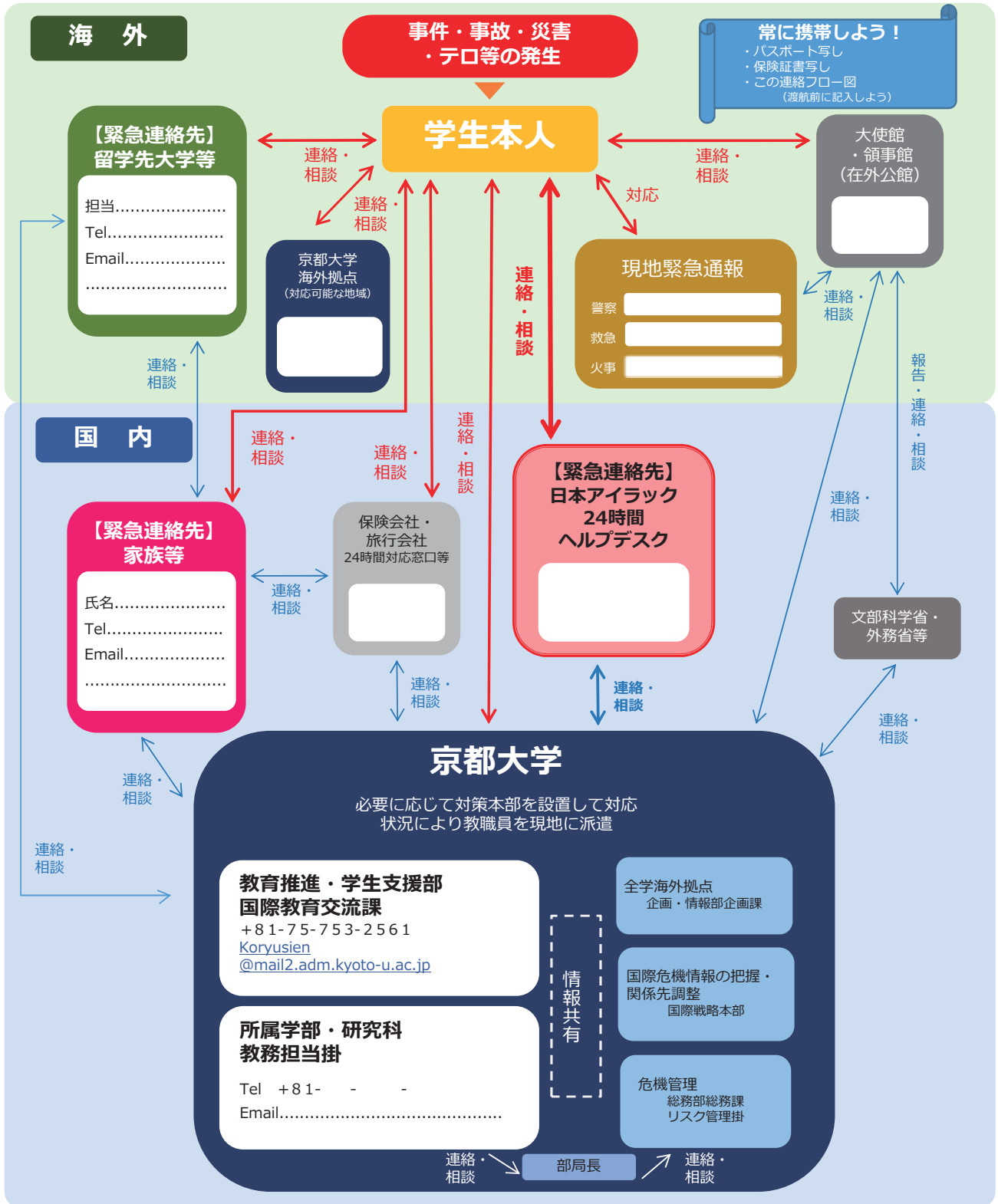
国・地域	協定校名	実施部局名
インドネシア	ガジャマダ大学 Gadjah Mada University	農学研究科
	ボゴール農業大学 Bogor Agricultural University	地球環境学舎 農学研究科
	バンドン工科大学 Institut Teknologi Bandung	農学研究科
タイ	カセサート大学 Kasetsart Univeristy	農学研究科
	チュラロンコン大学 Chulalongkorn Univeristy	医学研究科(社会健康医学系専攻) エネルギー科学研究科
	マヒドン大学 Mahidol University	地球環境学舎
マレーシア	マラヤ大学 University of Malaya	医学研究科(社会健康医学系専攻) エネルギー科学研究科
台湾	国立台湾大学 National Taiwan University	医学研究科(社会健康医学系専攻) 経営管理教育部
フランス	ボルドー大学 University of Bordeaux	エネルギー科学研究科

ジョイント・ディグリー協定一覧

国・地域	協定校名	実施部局名
ドイツ	ハイデルベルク大学 Heidelberg University	文学研究科
カナダ	マギル大学 McGill University	医学研究科

海外での危機発生時連絡フロー

留学・研修先等で事件・事故等が発生した場合の連絡体制
いざという時のために連絡先を把握しておこう



海外での危機発生時連絡フロー

留学リンク集

1. 全般的な情報

日本学生支援機構(JASSO) www.jasso.go.jp
外務省 在日外国公館 www.mofa.go.jp/mofaj/link/emblist
外務省 在外日本公館 www.mofa.go.jp/mofaj/link/zaigai

2. 奨学金・ローン

日本学生支援機構(JASSO) 海外留学支援サイト ryugaku.jasso.go.jp
助成財団センター www.jfc.or.jp
日本政策金融公庫 教育一般貸付(国の教育ローン) www.jfc.go.jp/n/finance/search/ippan.html
トビタテ! 留学 JAPAN www.tobitate.mext.go.jp
京都大学 海外へ留学する京大生向け奨学金 www.kyoto-u.ac.jp/ja/international/student_3/scholarship

3. 主な語学・学力テスト

日本学生支援機構(JASSO) 主な語学・学力テスト情報 ryugaku.jasso.go.jp/link/link_exam/
TOEFL(英語) www.cieej.or.jp/toefl
IELTS(英語) www.britishcouncil.jp/exam/ielts
DELFDALF(フランス語) delfdalf.jp
ゲーテ・ドイツ語検定試験(ドイツ語) www.goethe.de/ins/de/ja/prf.html
HSK(中国語) www.hskj.jp
DELE(スペイン語) tokio.cervantes.es/jp/dele_diplomas/information_diplomas_spanish.htm
TOPIK(韓国語) www.kref.or.jp/examination
英語圏語学・留学系資格試験一覧 it.prometric-jp.com/it_index.asp

4. 海外安全・生活情報

外務省海外安全ホームページ www.anzen.mofa.go.jp
渡航登録サービス www.ezairyu.mofa.go.jp
国際協力機構(JICA) 国別生活情報 www.jica.go.jp/regions/seikatsu
厚生労働省検疫所 www.forth.go.jp
日本検疫衛生協会 www.kenekieisei.or.jp
学研災付帯海外留学保険(付帯海学) www.kyoto-u.ac.jp/ja/international/student_3/risk/insurance.html

5. ボランティア・インターンシップ留学

JICAインターンシップ・プログラム www.jica.go.jp/recruit/intern/index.html
青年海外協力隊 www.jica.go.jp/volunteer/application/seinen
国連ボランティア計画(UNV) unv.or.jp
CIEE国際ボランティアプロジェクト www.cieej.or.jp/exchange/ivp/index.html
日欧産業協力センター www.eu-japan.eu
日本ワーキングホリデー協会 www.jawhm.or.jp
アイセック・ジャパン www.aiesec.jp
IAESTE(イアエステ)京都 sites.google.com/site/iaestekyoto
外務省 ワーキングホリデーのトラブル事例と安全対策 www.anzen.mofa.go.jp/c_info/working.html

6. その他京都大学関連

京都大学 留学を希望する京大生へ www.kyoto-u.ac.jp/ja/international/student_3
京都大学 国際教育支援室(IEA) www.jgp.kyoto-u.ac.jp/iea
www.facebook.com/kyoto.univ.iea
京都大学 i-ARRC課外ポータルサイト www.i-arrc.k.kyoto-u.ac.jp
京都大学 海外拠点ウェブサイト www.oc.kyoto-u.ac.jp/overseas-centers
ハイデルベルク大学京都オフィス huok.uni-heidelberg.de
京都大学同窓会(海外) hp.alumni.kyoto-u.ac.jp/about/compete/global/
京都大学 交換留学体験談 www.kyoto-u.ac.jp/ja/international/student_3/program1/exchange/experience.html
ESSK(京都大学交換留学支援団体) essku.wordpress.com



京都大学 教育推進・学生支援部 国際教育交流課

2018年3月発行

Tel 075-753-2561

Email koryusien@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp

www.kyoto-u.ac.jp/ja/international/student_3